

平成28年版

消 防 年 報



宜野湾市消防本部

平成29年刊行



まえがき

この年報は、平成28年中における本市の消防事情を収録（一部においては過去10年ないし5年間の推移を収録）したもので、消防行政の運営の指針とするとともに消防の状況を広く紹介するため編集したものです。

なお、収録の統計資料は、暦年単位でもって表していますが、その他の事項については年度及び4月1日をもって作成してあります。

平成29年

宜野湾市消防本部

目 次

市勢・消防の沿革

○ 位 置	1
○ 地 勢	1
○ 人口及び世帯数	2
○ 面 積	2
○ 宜野湾市の略図	3
○ 消防庁舎写真	3
○ 消防の沿革	4～10
○ 歴代消防長	11
○ 歴代消防隊長・団長	11

組 織 ・ 人 事

○ 消防本部及び署所の名称・位置・組織図	12
○ 消防本部・消防署の事務分掌	13～15
○ 職員配置状況	16
○ 消防職員定数及び実数	17
○ 年度別職員数	17
○ 職員の階級別・年齢別構成表	18
○ 職員の階級別・勤続年数別構成表	19
○ 職員の教育訓練状況	20
○ 職員の資格・技能取得状況	21
○ 消防職員表彰・元消防職団員叙勲受章者	22
○ 消防力の整備指針と現有消防力との比較	23
○ 面積・人口・世帯数に対する消防力	23
○ 消防相互応援協定等の状況	24

消 防 団 関 係

○ 消防団組織図	25
○ 消防団員定数及び実数	25
○ 消防団員の報酬及び費用弁償額	25
○ 消防団員活動状況	26
○ 消防団員の装備	26
○ 消防団員表彰	26

消 防 予 算

○ 平成28年度消防予算(決算)及び平成29年度消防予算	27
○ 市予算と消防予算の推移	28
○ 市民1人当り・1世帯当り消防費の推移	28

消防施設機械

○ 消防本部及び署所の名称・位置	29
○ 消防庁舎	29
○ 消防通信施設	30 ～ 31
○ 消防水利の現況	32
○ 現有消防車両	32
○ 消防用車両配置一覧表	33
○ 全国統一防火標語	34

予 防

○ 数量別危険物施設の状況	35
○ 危険物関係事務処理状況	35
○ 少量危険物取扱施設数	35
○ 危険物関係事務手数料収入状況	36
○ 危険物施設及び事業所数の推移	36
○ 危険物施設許認可事務処理状況	37
○ 各種届出事務処理状況	38
○ 防火管理資格取得講習会実施状況	38
○ 用途別防火管理者選任(解任)届出状況	39
○ 防火管理者を必要とする防火対象物数	40
○ 防火対象物別立入検査状況	41
○ 建築同意事務処理状況	42
○ 過去5年間の建築同意受付件数	42
○ 月別・用途別建築同意処理状況	43
○ 用途別消防用設備等設置件数	44
○ 中高層建築物用途別棟数状況	45
○ 予防広報活動状況	46

火 災 ・ その他災害

○ 過去5年間の火災種別発生件数・状況	47
○ 過去5年間の火災件数、損害額及び焼損面積	48
○ 月別・年次別火災発生状況	49
○ 平成28年における主な火災発生状況	50
○ 近年における主な住宅用火災警報器による奏功事例	50
○ 出火原因別火災発生状況	51

○ 月別・用途別出火件数	52
○ 覚知別火災出動件数	52
○ 曜日別火災発生件数	52
○ 月別・時間別火災発生状況	53
○ 行政区別・月別火災発生状況	54
○ 災害別・月別出動件数	55
○ 行政区別出動件数	56

救 急

○ 事故種別・時間別救急出動件数	57
○ 時間別救急出動件数	57
○ 事故種別・時間別救急搬送人員	58
○ 時間別救急搬送人員	58
○ 月別救急出動件数	59
○ 曜日別救急出動件数	59
○ 行政区別救急出動件数	60
○ 過去5年間の救急出動件数	61
○ 過去5年間の事故種別救急出動件数	61
○ 救急隊員が行った応急処置件数	62

気 象 ・ そ の 他

○ 気象観測集計データ	63
○ 平成28年消防関係主要行事	64
○ 平成28年消防訓練関係	65
○ 平成28年救命講習関係	65
○ 平成28年庁舎見学	66
○ 平成28年職場体験学習	66



市勢・消防の沿革

位 置

本市は、沖縄本島中南部の東シナ海に面し、北には北谷町、北東には北中城村、東には中城村、南東には西原町、南に浦添市と面しています。

那覇市より北に12 Km、沖縄市より南に6 Kmの地点にあり、市内をドーナツ状に国道58号、国道330号、県道宜野湾北中城線、県道34号線が通り、さらに沖縄自動車道の北中城インターチェンジ、西原インターチェンジへもつながりが容易な沖縄本島の中部及び北部を結ぶ交通上の重要な地点に位置しています。

地 勢

海岸線は、比較的に出入りが少なく、珊瑚礁が発達して遠浅をなしています。

陸地は、東西が6.1 Km、南北が5.3 Kmのやや長方形で、海岸線は、おおむね平たんであるが、国道58号以南は、台地となっており市域の中央部は、米軍基地となっており。また、河川は浦添市界に宇地泊川、牧港川、北谷町界に普天間川があります。

気候は、亜熱帯性で、年平均気温は23.1度と四季を通じて温暖で、春から夏にかけて雨量が多く、梅雨明けとともに長い夏が続きます。夏から秋にかけて熱帯性低気圧の進路となり、台風の影響が多くなります。

沖 縄 本 島

最東端	東 経
	127° 47' 21"
最西端	東 経
	127° 43' 46"
最南端	北 緯
	26° 14' 45"
最北端	北 緯
	26° 17' 38"



宜野湾市人口及び世帯数

平成29年4月1日現在

住 民 登 録 人 口		計	世帯数
男	女		
47,515	50,147	97,662	42,662

面 積

平成29年4月1日現在

面 積	東 西	南 北
19.80km ²	6.1km	5.3km

宜野湾市の略図



宜野湾市消防本部・消防署



消防署我如古出張所



消防署真志喜出張所

消 防 の 沿 革

年 月 日	事 項
昭和24年 4月29日	初代消防隊長 宮城 光雄 就任
昭和25年 7月7日	三輪自動車ポンプ車配置
〃 10月25日	消防隊に関する法（米国軍政府令第28号）公布される
昭和26年 4月29日	宜野湾村消防隊を結成、宜野湾村消防隊隊規を設定する 隊長、副隊長、幹事各1名、評議員若干名、分隊長23名 隊員は各部落毎に、住民100名に対し2名の割合で配置する
昭和27年 10月	第2代消防隊長 宮城 豊吉 就任
昭和27年 12月12日	消防法（琉球政府立法第66号）公布される
昭和30年 1月	第3代消防隊長 照屋 毅 就任
昭和31年 6月1日	第4代消防隊長 大城 仁幸 就任
昭和31年 10月3日	水槽付消防ポンプ自動車（中古）が初めて配置される
昭和33年 7月1日	宜野湾村消防隊条例を制定、役所一般職員による兼務制度を採用する 兼務隊員17名 非常勤務隊員23名
〃 8月29日	役所庁舎新築に伴い普天間532番地へ移転する
昭和34年 7月1日	常勤制度を初めて採用する（運転手1名）
昭和35年 9月29日	ジープ配置（軍払い下げ品）
昭和36年 5月30日	大型ポンプ車自動車購入（軍払い下げ品）
昭和37年 6月15日	消防組織法（琉球政府立法第37号）立法、同年12月施行
〃 7月1日	村を廃し、市制を施行、宜野湾市となる
〃 7月5日	水槽付消防ポンプ自動車（国産第1号、トヨタ）配置
昭和38年 3月18日	消防新庁舎落成
昭和38年 7月1日	消防団を配置する 消防組織法に基づき従来の消防隊を組織替え、消防団に改称する 常勤団員4名、役所兼務団員10名、非常勤団員82名
〃 7月1日	初代消防団長 大城仁幸 就任
〃 11月25日	中部市町村消防相互応援協定締結
昭和39年 7月1日	初代消防長 大城 仁幸 就任
〃 7月1日	消防本部、消防署、消防団の三機関を設置、消防業務の選任化を図る 消防職員9名配置 団員（非常勤）13名
昭和40年 7月15日	軽化学車兼水槽付消防ポンプ自動車を配置する アメリカ民政府から譲渡
〃 7月	職員増を図る 消防職員12名 消防団員10名 24時間隔日 日勤務制を実施
昭和41年 3月2日	水槽付消防ポンプ自動車（新車、いすゞ）購入
昭和42年 7月	職員増を図る 消防職員18名 消防団員6名
昭和45年 10月1日	琉球政府行政組織法の一部改正により、建築同意事務と危険物規則事務が 警察から市町村に移管される
〃 11月11日	指令車購入（トヨタ、新車）

年 月 日	事 項
昭和46年 11月24日	作業車購入（日産、ダットサン）
昭和47年 1月14日	日本損害保険協会から消防ポンプ自動車（ジープ型）寄贈される
〃 4月24日	消防無線機設置
〃 5月15日	本土復帰 市の機構改革に伴い、消防本部に課設置（総務課、警防課）
〃 6月1日	救急業務が警察から市町村に移管される
昭和47年 6月5日	職員増を図る 消防職員27名 消防団員5名
〃 7月10日	職員増を図る 消防職員31名 消防団員5名
〃 12月25日	救急自動車配置（国庫補助、トヨタ）
昭和48年 5月10日	職員増を図る 消防職員32名 消防団員5名
昭和49年 2月4日	消防無線、市町村波許可
〃 2月18日	消防庁舎増築
〃 12月12日	救助工作車配置、救助隊編成（10名）
昭和50年 2月3日	救急車1台日本損害保険から寄贈
〃 6月15日	沖縄海洋博、本部町今帰仁村消防署へ3名派遣（6ヶ月）
〃 8月1日	本部に予防課新設
〃 12月6日	水槽付消防ポンプ自動車購入
昭和51年 1月6日	宜野湾市消防音楽隊発足（17名）
昭和52年 2月1日	指令台の設置（海洋博協会から寄贈）
〃 12月5日	指令車購入
昭和53年 3月18日	宜野湾市消防署我如古出張所落成
〃 4月1日	職員増員17名 職員60名
〃 4月10日	宜野湾市消防署我如古出張所業務開始 職員21名配置
〃 9月21日	救急車日本消防協会から寄贈
昭和54年 2月19日	水槽付消防ポンプ自動車配置（11号車）
〃 11月22日	はしご付消防ポンプ自動車配置（32メートル級）
昭和55年 3月28日	連絡車配置（4号車）
〃 6月16日	救助用アルミボート購入
〃 6月19日	資機材搬送車配置（5号車）
〃 9月10日	火災保険号（水槽付消防ポンプ自動車）日本損害保険協会から寄贈（13号車）
〃 11月1日	第2代消防団長 古波藏 正男 就任
〃 12月18日	消防無線県内共通波許可
昭和56年 3月27日	救急車配置（6号車）
〃 3月30日	指令車配置（1号車）
〃 12月20日	小型動力ポンプ付積載車配置（9号車）
昭和57年 7月27日	宜野湾市消防音楽隊規定の改正
〃 12月24日	小型動力ポンプ付水槽車（積載水量10,000ℓ）配置（17号車）
昭和58年 6月30日	宜野湾市救急業務規定の改定
〃 8月1日	消防本部組織規則、消防署組織規定を全部改正

年 月 日	事 項
昭和59年	教育委員会事務局へ1名出向
" 8月1日	予防広報車配置（2号車）
" 10月7日	消防ポンプ車（BDI型）配置（10号車）
" 10月27日	旅館、ホテル等に「適合マーク」交付開始
" 3月30日	消防団員の定員、任命、服務等に関する条例の全部改正
" 4月1日	消防団員定数22名
" 4月1日	初代消防長 大城 仁幸 退任
" 7月31日	第2代消防長 国吉 真義 就任
" 8月1日	消防団員10名増員（男4名、女6名）県下初の婦人消防団員誕生
" 10月1日	消防団員の組織及び消防団員の階級等に関する規則施行
" 10月1日	職員欠員補充1名 その他の職員（女子）配置
" 12月15日	水槽付消防ポンプ自動車配置（12号車）
" 12月26日	救急車配置（7号車）
昭和60年	連絡車配置（3号車）
2月5日	国体部へ1名出向
" 3月29日	消防新庁舎竣工 〈防衛庁補助〉
" 4月1日	第2代消防長 国吉 真義 退任
" 11月26日	第3代消防長 呉屋 好永 就任
" 11月30日	水槽付消防ポンプ自動車配置（14号車）
" 12月1日	救急指令台B型及び基地固定局無線設備設置 〈国庫補助〉
" 12月18日	旧庁舎から移転
" 12月27日	消防庁舎落成式
昭和61年	軍、民消防相互援助協約締結
3月4日	宜野湾市消防安全管理規定施行
" 12月5日	宜野湾市消防における訓練時安全管理要綱施行
" 12月12日	救急車配置（6号車）代替
昭和62年	第3代消防長 呉屋 好永 退任
3月1日	第4代消防長 島田 政朝 就任
" 3月31日	沖縄自動車道における消防及び救急等の業務に関する覚書の締結
" 4月1日	国体部から消防へ1名異動
" 10月6日	救助工作車配置 代替
" 12月1日	消防本部内勤務配置替
昭和63年	団員1名退団
4月25日	総務課長（島袋全吉）市長部局へ出向
" 4月30日	総務課長（稲福淑雄）市長部局より出向
" 5月17日	団員欠員補充1名
" 5月17日	団員1名退団
" 7月1日	団員欠員補充1名
" 10月31日	水槽付消防ポンプ自動車購入（13号車代替） 〈国庫補助〉
" 12月1日	資器材搬送車購入（5号車代替） 〈単独〉
平成元年	水難救助用ゴムボート購入
3月3日	第4代消防長 島田 政朝 退任
" 3月26日	第5代消防長 多和田 真隆 就任
" 3月28日	連絡車（4号車）代替
" 3月31日	
" 4月1日	
" 9月12日	

年 月 日	事 項
平成2年 2月13日	指令車（1号車）代替
〃 3月19日	積載車購入 代替
平成3年 3月25日	水槽付消防ポンプ自動車配置（11号車） 〈国庫補助〉
〃 〃	無線機購入（11号車） 10ワット
〃 3月30日	救急車配置（7号車） 〈沖縄県補助〉
平成4年 1月31日	第2代消防団長 古波蔵 正男 退任
〃 3月17日	緊急人員輸送車配置（18号） 〈沖縄県補助〉
〃 5月1日	第3代消防団長 伊波 廣助 就任
〃 7月1日	救急救命士採用（1名）
平成5年 4月2日	職員増員4名 職員定数63名
平成6年 1月27日	予防広報車購入（旧広報車廃車） 〈沖縄県補助〉
〃 10月3日	職員増員5名
平成7年 1月5日	職員増員9名
〃 1月31日	水槽付消防ポンプ自動車（水Ⅱ型）購入（21号車） 〈国庫補助〉
〃 2月28日	連絡車購入（19号車）
〃 3月1日	救急救命士採用（2名） 職員定数80名
〃 3月23日	宜野湾市消防署真志喜出張所落成 〈防衛庁補助〉
〃 3月29日	救急車購入（8号車） 〈沖縄県補助〉
〃 3月30日	資器材運搬車購入（20号車）
〃 4月1日	宜野湾市消防署真志喜出張所業務開始
〃 9月	緊急消防援助隊 消火隊1隊登録
〃 11月6日	高度救急処置用資器材（プロパック102EL）購入（6号車）
平成8年 2月1日	小型動力ポンプ付水槽車（17号車） 代替
〃 2月15日	携帯無線機（5W）3基購入
〃 2月26日	水槽付消防ポンプ自動車購入（22号車） 〈国庫補助〉
〃 3月18日	指揮広報車（3号車）代替 〈沖縄県補助〉
〃 3月18日	我如古出張所無線基地局 代替 〈沖縄県補助〉
〃 3月21日	宜野湾市消防署真志喜出張所訓練塔落成 〈国庫補助〉
〃 9月5日	小型動力ポンプ購入（消防団）
〃 11月11日	高度救急処置用資器材（プロパック102EL）購入（7号車）
〃 11月15日	水難救助用ジェットスキー購入（真志喜出張所配置）
平成9年 3月28日	携帯無線機（VISAR）22基購入 〈沖縄県補助〉
〃 10月30日	高度救急処置用資器材（プロパック102EL）購入（8号車）
平成10年 3月20日	救急車（7号車）代替 〈沖縄県補助〉
〃 3月31日	5代消防長 多和田 真隆 退任
〃 4月1日	6代消防長 神里 常厚 就任
〃 3月18日	救急救命士採用（3名） 職員定数80名
〃 9月30日	自動式心マッサージ器（サンパー100型）購入（6号車）

年 月 日	事 項
平成11年 1月12日	救急救助資機材（空気呼吸器・マルチカッター）購入 〈沖縄県補助〉
〃 2月26日	救助艇船外機購入（真志喜出張所）
〃 3月16日	消防緊急通信指令施設設置（代替） 〈国庫補助〉
平成12年 1月28日	気象情報収集装置購入 〈国庫補助〉
〃 2月17日	高規格救急自動車購入（自治省補助）
〃 2月18日	消防資機材（耐熱服、消防用ホース）購入 〈沖縄県補助〉
〃 4月1日	九州・沖縄サミット消防警備対策班事務局へ1名出向（7月31日まで）
〃 6月8日	はしご付消防自動車購入40m級（16号車代替） 〈国庫補助、明繰事業〉
〃 7月19日	九州・沖縄サミット消防特別警戒（警備、救急、ポンプ隊） 18名派遣
平成13年 2月22日	現場指揮車購入（1号車代替） 〈沖縄県補助〉
〃 3月13日	消防水難救助艇一式購入（代替）
〃 3月26日	救急救命士研修（1名） 救急救命九州研修所
〃 3月31日	第6代消防長 神里 常厚 退任
〃 4月1日	第7代消防長 上江洲 勇 就任
〃 4月1日	沖縄県消防学校へ1名出向（学校教官）
〃 8月21日	水槽付消防ポンプ自動車（水Ⅱ型）、12号車代替 〈国庫補助、明繰事業〉
平成14年 2月19日	救急救助資機材購入（空気呼吸器5式、空気呼吸器用ボンベ13本）〈沖縄県補助〉
平成15年 3月19日	資機材搬送車購入（9号車代替） 〈沖縄県補助〉
〃 3月25日	救急救命士研修（1名） 救急救命九州研修所
〃 4月1日	救急救命士2名採用（欠員補充）
〃 7月11日	宜野湾市消防音楽隊規程を廃止する
平成16年 1月29日	消防用資機材（エアーテント）購入 〈沖縄県補助〉
〃 2月25日	水槽付消防ポンプ自動車購入（14号車代替） 〈国庫補助〉
〃 3月10日	高規格救急自動車購入（8号車代替） 〈国庫補助〉
〃 3月23日	救急救命士研修（1名） 救急救命九州研修所
〃 4月1日	消防本部に警防課新設
〃 9月28日	救急救命士研修（1名） 救急救命九州研修所
平成17年 3月4日	消防庁長官から竿頭綬の授与
〃 3月18日	救助工作車購入（15号車代替） 〈国庫補助〉
〃 3月23日	救急救命士研修（1名） 救急救命九州研修所
〃 4月1日	救急救命士2名採用（欠員補充）
〃 9月	緊急消防援助隊 消火隊1隊登録 計2隊
〃 9月27日	救急救命士研修（1名） 救急救命九州研修所
平成18年 2月21日	災害対応水槽付ポンプ自動車（13号代替） 〈17年度国庫補助〉
〃 3月22日	防火衣購入 〈沖縄県補助〉
〃 4月1日	救急救命士2名採用（欠員補充）
〃 9月13日	救急救命士研修（1名） 救急救命九州研修所
平成19年 2月23日	予防広報車購入（2号車代替） 〈沖縄県補助〉
〃 2月28日	高規格救急自動車購入（7号車代替） 〈国庫補助〉

年 月 日	事 項
平成19年 4 月 1 日	消防職員 3 名、救急救命士 3 名採用 (欠員補充)
〃 9 月 13 日	救急救命士研修 (1 名) 救急救命九州研修所
〃 12月 26 日	資機材搬送車購入 (5 号車代替) 〈沖縄県補助〉
平成20年 1 月 24 日	災害対応水槽付ポンプ自動車 (1 1 号代替) 〈国庫補助〉
〃 2 月 22 日	防災活動車交付 (1 0 号車) 〈1 9 年度福祉共済事業等 日本消防協会〉
〃 3 月 31 日	第 7 代消防長 上江洲 勇 退任
〃 4 月 1 日	第 8 代消防長 呉屋 正成 就任
〃 4 月 1 日	消防職員 2 名、救急救命士 2 名採用 (欠員補充)
〃 9 月 8 日	救急救命士研修 (1 名) 救急救命九州研修所
平成21年 3 月 13 日	指揮広報車 (3 号車代替) 〈沖縄県補助〉
〃 4 月 1 日	消防職員 3 名、救急救命士 2 名採用 (欠員補充)
〃 11月 30 日	緊急人員輸送車配置 (1 8 号車代替) 〈沖縄県補助〉
平成22年 2 月 18 日	水難救助用ジェットスキー購入 (代替)
〃 3 月 12 日	高規格救急自動車購入 (6 号車代替) 〈防衛補助〉
〃 3 月 31 日	第 8 代消防長 呉屋 正成 退任
〃 4 月 1 日	第 9 代消防長 平安名 常明 就任
〃 4 月 1 日	消防職員 4 名 採用 (欠員補充)
〃 4 月 1 日	沖縄県消防広域化等研究協議会へ 1 名派遣
〃 6 月 30 日	連絡車購入 (4 号車代替) 〈単 独〉
〃 10月 17 日	消防大学校 (警防科) へ 1 名派遣
〃 12月 27 日	資機材搬送車購入 (2 0 号車代替) 〈沖縄県補助〉
平成23年 3 月 17 日	東日本大震災 緊急消防援助隊隊員 5 名・水槽付消防ポンプ自動車 1 台派遣
〃 4 月 1 日	消防職員 3 名 採用 (欠員補充)
〃 4 月 1 日	沖縄県消防広域化推進協議会へ 1 名派遣
〃 6 月 8 日	消防大学校 (火災調査科) へ 1 名派遣
〃 10 月 1 日	第 4 代消防団長 濱元 朝晴 就任
〃 10月 18 日	消防大学校 (警防科) へ 1 名派遣
平成24年 3 月 31 日	第 9 代消防長 平安名 常明 退任
〃 4 月 1 日	第 1 0 代消防長 大嶺 清光 就任
〃 4 月 1 日	消防職員 8 名 採用 (欠員補充)
〃 4 月 1 日	沖縄県消防学校へ 1 名出向 (学校教官)
〃 4 月 1 日	市長事務部局 (総務部市民防災室) へ 1 名異動 (人事交流)
〃 6 月 12 日	消防大学校 (幹部科) へ 1 名派遣
平成25年 1 月 9 日	消防資器材 空気ボンベエアコンプレッサー購入 〈沖縄県補助〉
〃 1 月 21 日	救助艇・トレーラー代替 〈一括交付金〉
〃 3 月 31 日	第 1 0 代消防長 大嶺 清光 退任
〃 4 月 1 日	第 1 1 代消防長 米須 清一 就任
〃 4 月 1 日	消防職員 4 名採用 (欠員補充)
〃 4 月 1 日	沖縄県消防通信指令施設運営協議会へ 1 名派遣

年 月 日	事 項
平成25年 5 月 27 日	消防ポンプ自動車（CD-1）2台購入（21号車、22号車代替）〈一括交付金〉
〃 8 月 22 日	第42回全国消防救助技術大会（はしご登はん）へ1名派遣
〃 8 月 24 日	消防大学校（救助科）へ1名派遣
〃 12 月 18 日	特殊災害対応資機材購入 〈一括交付金〉
平成26年 1 月 31 日	指揮支援車購入（19号車代替） 〈沖縄県補助〉
〃 3 月 6 日	高規格救急自動車購入（8号車代替） 〈防衛補助〉
〃 3 月 31 日	第11代消防長 米須 清一 退任
〃 4 月 1 日	第12代消防長 浜川 秀雄 就任
〃 4 月 1 日	消防職員定数80名から86名へ
〃 4 月 1 日	消防職員3名採用
〃 4 月 1 日	総務課 係統合により総務係新設
〃 11 月 8 日	第24回全国消防操法大会（ポンプ車の部）へ団員6名派遣
〃 12 月 3 日	我如古出張所 16名体制から19名体制へ増員
〃 12 月 12 日	消防資機材（空気呼吸器10式・空気呼吸器用ボンベ20本）購入 〈沖縄県補助〉
平成27年 3 月 20 日	小型動力ポンプ付水槽車購入（17号車代替） 〈防衛調整交付金〉
〃 4 月 1 日	消防職員4名採用
〃 4 月 1 日	沖縄県消防通信指令施設運営協議会へ1名（情報政策管理官）派遣
〃 4 月 1 日	消防団員定数22名から30名へ
〃 8 月 12 日	救急救命九州研修所（指導救命士研修）へ1名派遣
〃 9 月 1 日	沖縄県消防通信指令施設運営協議会（沖縄県消防指令センター）へ2名派遣
〃 10 月 23 日	119番受信業務を沖縄県消防指令センターへ移行（宜野湾市）
〃 10 月 23 日	消防救急無線をアナログ方式からデジタル方式へ変更
〃 10 月 23 日	高機能消防指令システムを導入し運用開始
平成28年 1 月 28 日	高規格救急自動車購入（23号車） 〈防衛調整交付金〉
〃 2 月 1 日	現場指揮車購入（1号車） 〈沖縄県補助〉
〃 4 月 1 日	消防職員5名採用
〃 4 月 1 日	沖縄県消防指令センター運用開始（14消防本部、12非常備町村 計26団体）
〃 4 月 20 日	熊本地震 緊急消防援助隊 隊員5名派遣
〃 6 月 29 日	救急救命九州研修所（指導救命士研修）へ1名派遣
〃 8 月 15 日	消防団小型動力ポンプ購入 〈消防団備品購入費〉
平成29年 2 月 7 日	救急救助資機材購入 〈沖縄県補助〉
〃 4 月 1 日	消防職員定数86名から91名へ
〃 4 月 1 日	消防職員5名採用

歴代消防長

代	職 名	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日
初代	消防長	大 城 仁 幸	昭 和 39 年 7 月 1 日	昭 和 59 年 7 月 31 日
2代	〃	国 吉 真 義	昭 和 59 年 8 月 1 日	昭 和 60 年 11 月 30 日
3代	〃	呉 屋 好 永	昭 和 60 年 12 月 1 日	昭 和 62 年 3 月 31 日
4代	〃	島 田 政 朝	昭 和 62 年 4 月 1 日	平 成 元 年 3 月 31 日
5代	〃	多 和 田 真 隆	平 成 元 年 4 月 1 日	平 成 10 年 3 月 31 日
6代	〃	神 里 常 厚	平 成 10 年 4 月 1 日	平 成 13 年 3 月 31 日
7代	〃	上 江 洲 勇	平 成 13 年 4 月 1 日	平 成 20 年 3 月 31 日
8代	〃	呉 屋 正 成	平 成 20 年 4 月 1 日	平 成 22 年 3 月 31 日
9代	〃	平 安 名 常 明	平 成 22 年 4 月 1 日	平 成 24 年 3 月 31 日
10代	〃	大 嶺 清 光	平 成 24 年 4 月 1 日	平 成 25 年 3 月 31 日
11代	〃	米 須 清 一	平 成 25 年 4 月 1 日	平 成 26 年 3 月 31 日
12代	〃	浜 川 秀 雄	平 成 26 年 4 月 1 日	現 在

歴代消防隊長・消防団長

代	職 名	氏 名	就 任 年 月 日	備 考
初代	隊 長	宮 城 光 雄	昭 和 24 年 4 月 29 日	
2代	〃	宮 城 豊 吉	昭 和 27 年 10 月	
3代	〃	照 屋 毅	昭 和 30 年 1 月	
4代	〃	大 城 仁 幸	昭 和 31 年 6 月 1 日	
初代	団 長	大 城 仁 幸	昭 和 38 年 7 月 1 日	消防組織法に基づき消防隊を消防団に改称する。
2代	〃	古波蔵 正 男	昭 和 55 年 11 月 1 日	
3代	〃	伊 波 廣 助	平 成 4 年 5 月 1 日	
4代	〃	濱 元 朝 晴	平 成 23 年 10 月 1 日	現 在

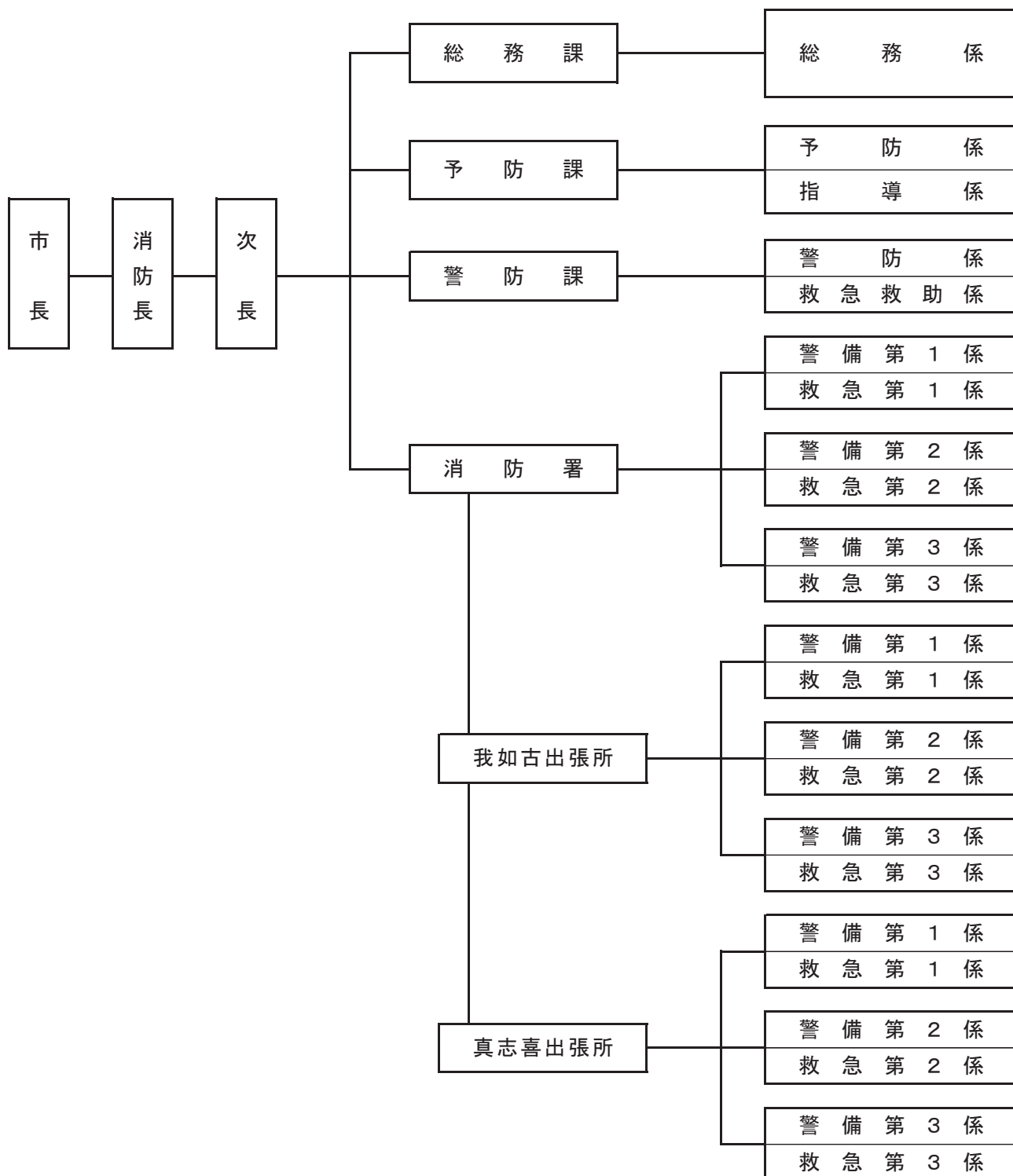


組 織 ・ 人 事

消防本部及び署所の名称・位置

名 称	位 置
宜 野 湾 市 消 防 本 部	宜 野 湾 市 字 野 嵩 6 7 7 番 地
宜 野 湾 市 消 防 署	〃
宜野湾市消防署我如古出張所	宜野湾市我如古三丁目2番1号
宜野湾市消防署真志喜出張所	宜野湾市真志喜三丁目25番3号

組 織 図



消防本部・消防署の事務分掌

《総務課》

- 1 消防本部内の事業管理業務に係る次の事項に関すること。
 - (1) 部の諸計画の調整と立案
 - (2) 部の業務執行方針と統括
 - (3) 部の業務及び予算の執行管理
 - (4) 部の予算編成及び決算調整
 - (5) 部の事務改善、条例、規則、訓令の改廃等
 - (6) 部の伝票管理(支出負担行為、支出命令、調定行為等)
- 2 職員及び団員の任免、分限、服務、賞罰に関すること。
- 3 職員及び団員の公務災害補償に関すること。
- 4 職員及び団員の福利厚生に関すること。
- 5 職員の給与及び団員の報酬に関すること。
- 6 職員の配置及び勤務に関すること。
- 7 職員の貸与品に関すること。
- 8 職員の研修及び教養に関すること。
- 9 表彰に関すること。
- 10 儀式、その他諸行事に関すること。
- 11 公印の保管に関すること。
- 12 物品の維持管理に関すること。
- 13 施設の維持管理に関すること。
- 14 消防統計(火災及び救急救助統計を除く。)に関すること。
- 15 消防長会及び消防協会に関すること。
- 16 沖縄県消防通信指令施設運営協議会に関すること。
- 17 他の課の所管に属しないこと。

《予防課》

- 1 火災予防諸計画に関すること。
- 2 火災予防の指導及び広報に関すること。
- 3 防火管理者の選任及び指導に関すること。
- 4 危険物の許可、認可及び規制に関すること。
- 5 避難管理に関すること。
- 6 少量危険物及び指定可燃物等の規制に関すること。

- 7 煙火、高圧ガスその他特殊な物質の防火に関すること。
- 8 建築物の確認、許認可の同意に関すること。
- 9 消防用設備等の設置指導及び検査に関すること。
- 10 予防査察及び防火指導に関すること。
- 11 火気及び電気使用設備、器具等の防火に関すること。
- 12 火災調査に関すること。
- 13 防災処理に関すること。
- 14 自衛消防組織の育成指導に関すること。
- 15 火災統計及び消防詳報に関すること。
- 16 災害による諸証明の発行に関すること。
- 17 火災予防条例に基づく諸届出の受理及び規制に関すること。

《警防課》

- 1 警防計画に関すること。
- 2 水火災その他災害の警戒防御に関すること。
- 3 消防通信機器の運用に関すること。
- 4 消防水利の設置計画及び対策に関すること。
- 5 各種講習会の計画に関すること。
- 6 消防署員及び団員の教養、訓練、演習等の計画実施に関すること。
- 7 消防自動車及び機械器具の整備点検及び維持管理に関すること。
- 8 消防自動車の登録及び車検に関すること。
- 9 消防相互応援協定に関すること。
- 10 災害報告及び統計に関すること。
- 11 消防団に関すること。
- 12 救急業務の講習、計画及び実施指導に関すること。
- 13 救急報告、救助報告及び救急統計に関すること。
- 14 医療機関その他関係機関との連絡調整に関すること。
- 15 火災予防条例第45条に基づく届出の受理に関すること。
- 16 気象情報に関すること。
- 17 その他警防庶務に関すること。

《消防署・出張所》

- 1 水火災、救急、救助、その他災害の警戒防御に関すること。
- 2 水火災、救急、救助、その他災害の受報及び出動指令に関すること。
- 3 水火災、救急及び救助業務の実施に関すること。
- 4 消防特別警戒の実施に関すること。
- 5 消防水利の調査及び点検に関すること。
- 6 消防通信に関すること。
- 7 気象情報及び火災警報に関すること。
- 8 自衛消防の訓練指導に関すること。
- 9 防火対象物及び消防対象物の立入検査に関すること。
- 10 火災、その他諸災害の原因及び損害の調査に関すること。
- 11 消防団員の訓練指導に関すること。
- 12 庁舎、消防用車両及び機械器具等の維持管理に関すること。
- 13 その他消防署庶務に関すること。

職 員 配 置 状 況

平成29年4月1日現在

階 級 区 分			消 防 司令長	消 防 司令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	計	
消 防 本 部	消 防 長		1						1	
	総 務 課	総 務 課 長		1					1	
		総 務 係 長			1				1	
		担 当 主 査			1				1	
		総 務 係				1		1	2	
		そ の 他（ 派 遣 等 ）		1	2				3	
	予 防 課	予 防 課 長		1					1	
		予 防 係 長			1				1	
		予 防 係				2			2	
		指 導 係 長			1				1	
		指 導 係				1			1	
	警 防 課	警 防 課 長		1					1	
		警 防 係 長			1				1	
		救 急 救 助 係 長			1				1	
		救 急 救 助 係				1			1	
	小 計		1	4	8	5	0	1	19	
	消 防 署	次 長 兼 署 長			1					1
		消 防 署	警 備 第 1 係			2	1	1	4	8
			救 急 第 1 係			1	1	1		3
警 備 第 2 係					2	1	1	4	8	
救 急 第 2 係					1	1	1		3	
警 備 第 3 係					2	1	1	4	8	
救 急 第 3 係					1	1	1		3	
我 如 古 出 張 所		所 長		1					1	
		警 備 第 1 係			1	1		1	3	
		救 急 第 1 係			1	1		1	3	
		警 備 第 2 係			1	1	1		3	
		救 急 第 2 係			1	1		1	3	
		警 備 第 3 係			1		1	1	3	
		救 急 第 3 係			1	1		1	3	
真 志 喜 出 張 所		所 長		1					1	
		警 備 第 1 係			1	1		1	3	
		救 急 第 1 係			1	1		1	3	
		警 備 第 2 係			1		1	1	3	
		救 急 第 2 係			1	1		1	3	
		警 備 第 3 係			1	1		1	3	
		救 急 第 3 係			1	1		1	3	
小 計		0	3	21	16	9	23	72		
合 計		1	7	29	21	9	24	91		

消防職員定数及び実数

平成29年4月1日現在

区 分 \ 階 級	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	その他 職 員	計
階 級 章								
定 数	91							91
実 数	1	7	29	21	9	24	0	91

年 度 別 職 員 数

平成29年4月1日現在

年 度 \ 階 級	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	その他 職 員	計
平 成 1 8 年 度	0	1	6	24	22	7	19	1	80
平 成 1 9 年 度	0	1	6	24	21	15	13	1	81
平 成 2 0 年 度	0	1	6	24	24	12	14	0	81
平 成 2 1 年 度	0	1	6	25	25	8	19	0	84
平 成 2 2 年 度	0	1	6	27	22	6	21	0	83
平 成 2 3 年 度	0	1	6	27	20	6	22	0	82
平 成 2 4 年 度	0	1	6	27	18	8	24	0	84
平 成 2 5 年 度	0	1	6	29	19	4	24	0	83
平 成 2 6 年 度	0	1	6	31	21	10	17	0	86
平 成 2 7 年 度	0	1	7	30	20	9	19	0	86
平 成 2 8 年 度	0	1	7	30	19	9	24	0	90
平 成 2 9 年 度	0	1	7	29	21	9	24	0	91

職員の階級別・年齢別構成表

平成29年4月1日現在

年 齢	総 数	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士
総 数	91	1	7	29	21	9	24
18 歳							
19 歳	1						1
20 歳	3						3
21 歳	1						1
22 歳	1						1
23 歳	1						1
24 歳	2					1	1
25 歳	3						3
26 歳	3						3
27 歳	5					2	3
28 歳	3					1	2
29 歳	4				1	3	
30 歳	3				3		
31 歳	6				4	1	1
32 歳	7				4	1	2
33 歳	4				3		1
34 歳	3				2		1
35 歳	3				3		
36 歳	1			1			
37 歳	2			2			
38 歳							
39 歳	1			1			
40 歳							
41 歳	1			1			
42 歳	1			1			
43 歳	4			3	1		
44 歳	2			2			
45 歳	5		1	4			
46 歳	2			2			
47 歳	4			4			
48 歳	4		1	3			
49 歳							
50 歳							
51 歳	2		2				
52 歳	1		1				
53 歳	2	1		1			
54 歳	3			3			
55 歳							
56 歳	1			1			
57 歳							
58 歳	2		2				
59 歳							
60 歳							
平 均 年 齢		53.0	51.9	45.7	32.7	28.4	25.9
全 体 平 均 年 齢		36.3					

職員の階級別・勤続年数別構成表

平成29年4月1日現在

年 数	総 数	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士
総 数	91	1	7	29	21	9	24
0 年	5						5
1 年	5						5
2 年	4						4
3 年	3						3
4 年	3					1	2
5 年	8					3	5
6 年	3				2	1	
7 年	4				3	1	
8 年	5				2	3	
9 年	4			1	3		
10 年	6				6		
11 年	2				2		
12 年	2				2		
13 年	0						
14 年	2			2			
15 年	1			1			
16 年	0						
17 年	0						
18 年	1			1			
19 年	3			3			
20 年	0						
21 年	1			1			
22 年	14		2	11	1		
23 年	5			5			
24 年	1			1			
25 年	0						
26 年	0						
27 年	1			1			
28 年	2	1	1				
29 年	2		1	1			
30 年	2		1	1			
31 年	1		1				
32 年	0						
33 年	0						
34 年	0						
35 年	0						
36 年	0						
37 年	0						
38 年	0						
39 年	1		1				
40 年	0						

職員の教育訓練状況

平成29年4月1日現在

派遣先			年度別 昭和42年度～ 平成19年度	平 成 20年度	平 成 21年度	平 成 22年度	平 成 23年度	平 成 24年度	平 成 25年度	平 成 26年度	平 成 27年度	平 成 28年度	計
消防 大学 校	総合 教育	本 科	2										2
		幹 部 研 修 科	1					1					2
		上 級 幹 部 科	2										2
	専科 教育	警 防 科	5			1	1						7
		予 防 科	4										4
		救 急 科	3										3
		救 助 科	1						1				2
		火 災 調 査 科	5				1						6
沖縄 県 消 防 大 学 校	初 任 教 育		70	4	5	4	3	8	3	3	3	5	108
	専 科 教 育	警 防 科	26		2		2		2		1		33
		救 助 科	21			1				1		2	25
		特 殊 災 害 科	3			2				3		2	10
		危 険 物 科	4			2		1				1	8
		予 防 査 察 科	8	2		2	2		2		1	1	18
		火 災 調 査 科	5		2		2		2				11
		予 防 専 科	24										24
		救 急 科	29	2	3	3	3	7	2	2	3	4	58
		救 急 I ・ II 課 程	87										87
	幹 部 教 育	初 級 幹 部 科	12		2								14
		中 級 幹 部 科	13										13
		上 級 幹 部 科			2								2
	特 別 教 育	水 難 救 助 研 修	8		2		2		2		2		16
		ポンプ操法指導員研修	7		2		1		2		2		14
		防火管理指導員研修				2	2		2			1	7
		救急救命士処置拡大研修									2	4	6
		新任救急隊員(救命士)研修									2	2	4
		気管挿管・薬剤投与追加講習	6			2	3	2	3	5			21
	救 急 救 命 研 修 所	救急救命士養成研修	8	1									9
薬 剤 投 与 追 加 講 習		1	1	1	2	1						6	
指 導 救 命 士 研 修										1	1	2	
県 外 研 修	福岡市消防学校警防実務研修	3			1				1		1	6	
	福岡市消防学校予防実務研修				1	1	1	1	1	1	1	7	
	市 町 村 アカデミー 研修	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10	
	東京消防庁受託研修								1			1	
研 修 所 の 他	移動式クレーン・玉掛講習	26		1	3	3	3	3	3	3	3	2	47
	硫化水素・酸素欠乏作業講習		4	3	3	3	3				3		19
	チェーンソー取扱講習											2	2
計			385	15	26	30	31	27	28	19	26	29	616

職員の資格・技能取得状況

平成29年4月1日現在

種 別		階 級 別	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消 防 士	計
運 転 自動車 免許	普 通 免 許		1	7	29	21	9	24	91
	大 型 免 許		1	7	29	21	9	15	82
予 防 関 係	予 防 技 術 資 格 者		1	2	3	2			8
	消防設備士免状	甲種							
		乙種		3	1	2	1	2	9
	危険物取扱者免状	甲種							
		乙種	1	5	13	10	4	12	45
救 急 関 係	救 急 救 命 士			1	17	11	3	2	34
	薬 剤 投 与 実 施 認 定 者				15	11	3	2	31
	気 管 挿 管 実 施 認 定 者				8	6			14
	処 置 拡 大 実 施 認 定 者				3	1		1	5
	J P T E C プ ロ バ イ ダ ー				7	5	2	13	27
日 赤	救 急 法 指 導 員			1	1				2
	救 急 適 任 者 証			1	5	6	3	2	17
そ の 他 の 免 許	潜 水 士 免 許		1	6	25	20	8	12	72
	小 型 船 舶 免 許			7	25	21	9	19	81
	特殊無線技士	無線電話 (甲)	1	1	1				3
		無線電話 (乙)		3	1				4
		第二級 陸上		2	9	1	1	1	14
		第三級 陸上		1	18	20	7	18	64
	小型移動式クレーン運転技能講習修了者			5	18	12	4		39
	玉 掛 技 能 講 習 修 了 者			3	15	8	4		30
	酸素欠乏・硫化水素作業主任者			1	13	5			19
	特定化学物質等作業主任者				3				3
	電 気 工 事 士 免 許					1			1
	第2種衛生管理者免許		1	2	5				8
	安全衛生推進者養成講習修了者			2	5	1			8

消 防 職 員 表 彰

平成29年4月1日現在

表 彰 者		年 度	～平成 23年度	平 成 24年度	平 成 25年度	平 成 26年度	平 成 27年度	平 成 28年度	計
総 務 大 臣	総務大臣表彰（緊援隊）		1						1
消 防 庁 長 官	長 官 功 労 章		5						5
	永 年 勤 続 功 労 章		2	1	1				4
	表 彰 旗			1					1
全 国 消 防 長 会 長	消 防 特 別 功 労 者 表 彰		1		1				2
	消 防 行 政 功 労 者 表 彰		1						1
	20 年 勤 続 功 労 者 表 彰		58	6					64
	25 年 勤 続 功 労 者 表 彰		50						50
	30 年 勤 続 功 労 者 表 彰		34				1	2	37
	35 年 勤 続 功 労 者 表 彰		6						6
全 国 消 防 協 会 長	全 国 優 良 消 防 職 員 表 彰		21	1	1				23
日 本 消 防 協 会 長	功 績 章		8	1	1				10
	精 績 章		25	1	2				28
	勤 続 章		41					3	44
沖 縄 県 知 事	功 労 章		4						4
	永 年 勤 続 功 労 章		21		2	2		1	26
沖 縄 県 消 防 協 会 長	優 良 消 防 職 員 表 彰		94						94
	勤 続 章		79	2	3	1		1	86
	水 難 救 助 表 彰		1						1
	特 別 表 彰		3						3
沖 縄 県 消 防 協 会 中 部 地 区 支 会 長	20 年 勤 続 表 彰		49	1	4	4	10	1	69
	30 年 勤 続 表 彰		41					3	44
安全協会（支部長） （連 合 会 会 長）	優 良 運 転 者 表 彰		12						12
	〃		9						9
宜 野 湾 市 長	善 行 章（出張所警備第二係）		1						1
	優 良 消 防 職 員 表 彰		1						1
	15 年 勤 続 表 彰		9						9

元 消 防 職 団 員 叙 勲 受 章 者

平成29年4月1日現在

階 級	氏 名	叙 勲 種 別	勲 章 名	受 章 年 月 日
元消防司令長	大 城 仁 幸	消 防 関 係 者 叙 勲	勲五等双光旭日章	平 成 15 年 11 月 3 日
元 消 防 司 令	知 名 朝 勇	第4回危険業務従事者叙勲	瑞 宝 単 光 章	平 成 17 年 4 月 29 日
元 消 防 司 令	多 和 田 真 忠	第5回危険業務従事者叙勲	瑞 宝 単 光 章	平 成 17 年 11 月 3 日
元 消 防 司 令	多 和 田 一 夫	第6回危険業務従事者叙勲	瑞 宝 単 光 章	平 成 18 年 4 月 29 日
元 副 団 長	大 城 正 吉	平 成 21 年 秋 の 叙 勲	瑞 宝 単 光 章	平 成 21 年 11 月 3 日
元 消 防 監	多 和 田 真 隆	第14回危険業務従事者叙勲	瑞 宝 双 光 章	平 成 22 年 4 月 29 日
元 消 防 監	上 江 洲 勇	第19回危険業務従事者叙勲	瑞 宝 双 光 章	平 成 24 年 11 月 3 日
元 消 防 司 令	多 和 田 眞 光	第22回危険業務従事者叙勲	瑞 宝 単 光 章	平 成 26 年 4 月 29 日
元消防司令長	呉 屋 正 成	第23回危険業務従事者叙勲	瑞 宝 双 光 章	平 成 26 年 11 月 3 日
元消防司令長	仲 村 春 栄	第25回危険業務従事者叙勲	瑞 宝 単 光 章	平 成 27 年 11 月 3 日
元 消 防 司 令	泉 川 光 喜	第27回危険業務従事者叙勲	瑞 宝 単 光 章	平 成 28 年 11 月 3 日

消防力の整備指針と現有消防力との比較

平成29年4月1日現在

区 分		車 両 等			人 員		
		基準数	現有数	不足数	基準数	現有数	不対基準 足す準 数るに
署 所		3	3	0	ア	イ	アーイ
警 防 要 員	指 揮 車	1	1	0	10	67	—
	消防ポンプ自動車	6	6	0	87		—
	は し ご 車	1	1	0	0 注1		—
	救助工作車	1	1	0	16		—
	特 殊 車 等	1	1	0	0 注1		—
	救 急 車	5	4	1	10 注2		—
	小 計	15	14	2	123	67	56
通 信 員		—	—	—	6	—	—
予 防 要 員		—	—	—	16 注3	6	10
総務事務等の執行の要員		—	—	—	10	10	0
その他（研修派遣等）		—	—	—	—	8	0
合 計		15	14	2	152	91	61

◎基準数（ア）に対する充足率 91人÷152人≒59.9%

注1 はしご車及び特殊車等（タンク車）については、乗換運用となっています。

注2 救急車4台のうち3台は兼務運用のため基準数には計上していません。

注3 予防要員の基準数については16名のうち3名は警防要員が兼務となっています。

面積・人口・世帯数に対する消防力

平成29年4月1日現在

区 分	職 員 1 人 当 り	救 急 車 1 台 当 り	ポ ン プ 車 1 台 当 り
面 積	0.22 Km ²	4.95 Km ²	3.30 Km ²
(19.8 Km ²)			
人 口	1,073 人	24,416 人	16,277 人
(97,662 人)			
世 帯 数	469 世帯	10,666 世帯	7,110 世帯
(42,662 世帯)			

消防相互応援協定の状況

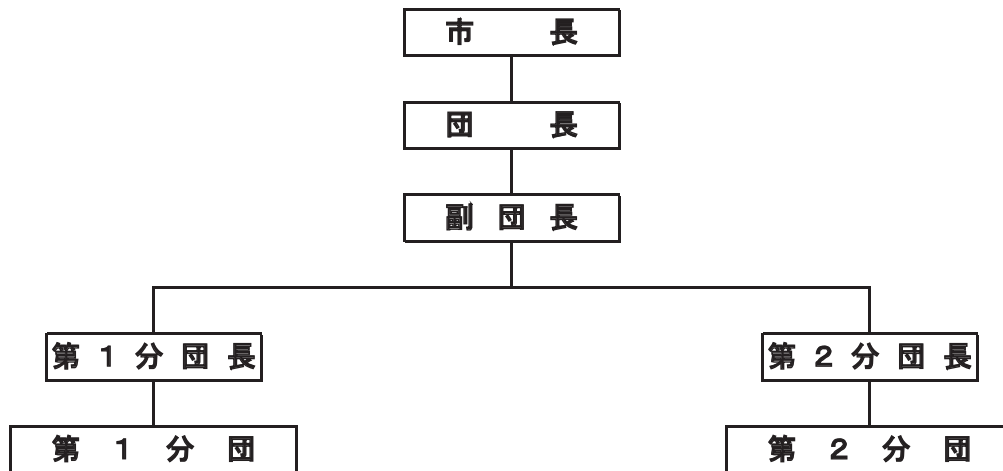
平成29年4月1日現在

協定の名称	協定機関	内容	締結年月日
消防相互援助協約	バトラー消防本部(米軍基地内)	火災 その他の災害	平成23年1月19日
沖縄自動車道における 消防相互応援協定	那覇市 東部消防組合 浦添市 中城北中城消防組合 沖縄市 具志川市 石川市 金武地区消防衛生組合 名護市	火災、救急 その他の災害	昭和62年9月1日
沖縄自動車道における 消防及び救急等の業務に 関する覚書	那覇市消防本部 東部消防組合 浦添市消防本部 中城北中城消防組合 沖縄市消防本部 具志川市消防本部 石川市消防本部 金武地区消防衛生組合 名護市消防本部	火災、救急 その他の災害	昭和62年10月6日
緊急消防援助隊要綱	全国消防機関	大規模災害	平成7年10月30日
救急救命士の業務運用 に関する協定	社会医療法人仁愛会 浦添総合病院	救急業務	平成12年2月25日
沖縄県消防 相互応援協定	名護市、うるま市、沖縄市、浦添市、 那覇市、豊見城市、糸満市、 久米島町、宮古島市、石垣市 国頭地区行政事務組合 本部町今帰仁村消防組合 金武地区消防衛生組合 比謝川行政事務組合 中城北中城消防組合 東部消防組合 島尻消防清掃組合	火災、救急 その他の災害	平成18年8月1日
救急救命士に対する 医師の包括的具体的 指示及び病院 実習に関する協定	沖縄県立中部病院	救急業務	平成16年4月1日
救急救命士に対する 医師の包括的具体的 指示及び病院 実習に関する協定	社会医療法人仁愛会 浦添総合病院	救急業務	平成16年8月2日
救急救命士に対する 医師の包括的具体的 指示及び病院 実習に関する協定	沖縄県立 中部病院 特定医療法人沖縄徳洲会 中部徳洲会病院 社会医療法人敬愛会 中頭病院 社会医療法人かりゆし会 ハートライフ病院 医療法人緑水会 宜野湾記念病院	救急業務	平成19年4月1日
災害・事故等における 医師等の現場派遣に 関する協定書	社会医療法人仁愛会 浦添総合病院	救急業務	平成24年3月21日
災害・事故等における 医師等の現場派遣に 関する協定書	社会医療法人かりゆし会 ハートライフ病院	救急業務	平成29年4月1日

消防団関係

宜野湾市消防団組織図

平成29年4月1日現在



消防団員定数及び実数

平成29年4月1日現在

階 級 区 分	団 長	副 団 長	分 団 長	団 員		計
				男 性	女 性	
定 数	30					30
実 数	1	1	2	17	7	28
18～25歳				2	1	3
26～30歳				3	1	4
31～35歳				8	3	11
36～40歳				1	1	2
41～45歳			2	2		4
46～50歳		1		1		2
51～55歳					1	1
56歳～	1					1
平均年齢	61.0	47.0	44.0	33.2	34.9	35.9

消防団員の報酬及び費用弁償額

平成29年4月1日現在

階級 区分	団長	副団長	分団長	団員
年額報酬	66,000円	54,000円	42,000円	24,000円
費用弁償	3,000円(1日につき)			

消 防 団 員 活 動 状 況

平成28年度

月 別 区 分	火 災		風水害等		警 戒		訓練・研修		そ の 他		計	
	回	人員	回	人員	回	人員	回	人員	回	人員	回	人員
4 月					1	9	1	15	2	17	4	41
5 月							1	8	4	15	5	23
6 月							2	11	1	14	3	25
7 月									12	41	12	41
8 月					2	12	2	17	2	21	6	50
9 月							1	14	4	26	5	40
10 月			1	8			1	9	4	17	6	34
11 月							2	22	6	47	8	69
12 月					1	5	3	28	4	28	8	61
1 月					2	6	4	59	3	14	9	79
2 月	1	1					3	35	4	25	8	61
3 月							3	35	3	25	6	60
計	1	1	1	8	6	32	23	253	49	290	80	584

消 防 団 員 の 装 備

平成29年4月1日現在

装 備 別	防火衣一式	救 助 用 長 靴	特 定 小 電 力 無 線 機	救 命 衣	投 光 器	拡 声 器	AED
装 備 数	22	28	27	22	2	7	3

消 防 団 員 表 彰

平成29年4月1日現在

表 彰 別	年 度 別	～平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	計
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	計
消 防 庁 長 官	消防団地域活動表彰(団体)	1						1
	表 彰 旗		1					1
沖 縄 県 知 事	永 年 勤 続 功 労 章					1		1
日 本 消 防 協 会 長	功 績 章					1		1
	精 績 章	2				1	2	5
	勤 続 章	1						1
	竿 頭 綬 (団 体)	1						1
沖 縄 県 消 防 協 会 長	功 労 章	2						2
	永 年 勤 続 章	16			1			17
	優 良 消 防 団 員 章	31						31
沖 縄 県 消 防 協 会 長 中 部 地 区 支 会 長	功 労 表 彰							
	永 年 勤 続 表 彰 (10 年)	19		1			1	21
	永 年 勤 続 表 彰 (20 年)	6				1	3	10
	永 年 勤 続 表 彰 (30 年)	2						2

消防予算

平成28年度消防予算・決算及び平成29年度消防予算

(歳 入)

(単位:円)

款	項	28年度当初予算	28年度決算見込	29年度当初予算
使用料及び手数料	2. 手 数 料	256,000	292,700	256,000
国庫支出金	2. 国庫補助金	0	0	55,000,000
県支出金	2. 県補助金	3,576,000	3,570,000	3,570,000
諸収入	4. 雑 入	1,970,000	1,939,666	1,499,000
歳 入 合 計		5,802,000	5,802,366	60,325,000

(歳 出)

(単位:円)

目	節	28年度当初予算	28年度決算見込	29年度当初予算
常 備 消 防 費	給 料	296,161,000	287,372,586	302,337,000
	職 員 手 当	225,394,000	224,134,655	238,027,000
	共 済 費	110,349,000	106,230,785	109,659,000
	賃 金	4,701,000	4,516,800	4,974,000
	報 償 費	12,000	7,000	12,000
	旅 費	1,914,000	1,698,690	2,731,000
	需 用 費	21,061,000	20,593,975	21,422,000
	役 務 費	9,634,000	8,594,618	7,534,000
	委 託 料	4,442,000	4,198,184	4,881,000
	使用料及び賃借料	128,000	116,394	122,000
	工 事 請 負 費	879,000	865,600	3,034,000
	原 材 料 費	49,000	48,812	49,000
	備 品 購 入 費	3,253,000	2,882,758	3,474,000
	負担金、補助及び交付金	8,607,000	8,524,602	11,419,000
	公 課 費	651,000	632,600	782,000
非 常 備 消 防 費	報 酬	828,000	672,000	828,000
	旅 費	2,329,000	1,734,000	2,948,000
	需 用 費	1,706,000	1,694,897	315,000
	役 務 費	0	0	97,000
	備 品 購 入 費	2,492,000	2,471,364	84,000
	負担金、補助及び交付金	2,050,000	1,949,656	2,035,000
消 防 施 設 費	職 員 手 当	0	0	85,000
	需 用 費	0	0	45,000
	役 務 費	0	0	519,000
	委 託 料	0	0	4,724,000
	公有財産購入費	0	0	68,098,000
	備 品 購 入 費	6,290,000	4,546,800	65,890,000
	負担金、補助及び交付金	9,888,000	2,251,797	6,170,000
	補償、補填及び賠償金	0	0	26,165,000
	公 課 費	0	0	91,000
水 防 費	需 用 費	1,000	0	1,000
歳 出 合 計		712,819,000	685,738,573	888,552,000

市予算と消防予算の推移

(単位:千円)

区 分 年度別	市予算総額(当初)	消防予算(当初)	総予算に占める 消防予算(%)	備 考
平成 20 年度	25,116,000	725,266	2.9	
平成 21 年度	26,210,000	724,171	2.8	
平成 22 年度	29,000,000	672,110	2.3	
平成 23 年度	32,127,000	660,308	2.1	
平成 24 年度	33,540,000	662,510	2.0	
平成 25 年度	37,000,000	754,014	2.0	
平成 26 年度	39,615,000	859,925	2.2	
平成 27 年度	36,897,000	862,613	2.3	
平成 28 年度	40,205,000	712,819	1.8	
平成 29 年度	42,656,000	888,552	2.1	

市民1人当り・1世帯当り消防費の推移

区 分 年度別	1人当り(円)	1世帯当り(円)	算 定 の 基 礎	
			人 口	世 帯 数
平成 20 年度	7,938	19,314	91,371	37,552
平成 21 年度	7,868	19,028	92,043	38,058
平成 22 年度	7,242	17,378	92,813	38,675
平成 23 年度	7,082	16,864	93,232	39,154
平成 24 年度	6,995	16,528	94,715	40,084
平成 25 年度	7,940	18,847	94,961	40,008
平成 26 年度	8,985	21,202	95,706	40,559
平成 27 年度	8,943	20,935	96,453	41,205
平成 28 年度	7,334	17,003	97,194	41,924
平成 29 年度	9,098	20,828	97,662	42,662

消防施設機械

消防本部及び署所の名称・位置

名 称	位 置
宜 野 湾 市 消 防 本 部	宜 野 湾 市 字 野 嵩 6 7 7 番 地
宜 野 湾 市 消 防 署	〃
宜野湾市消防署我如古出張所	宜 野 湾 市 我 如 古 三 丁 目 2 番 1 号
宜野湾市消防署真志喜出張所	宜 野 湾 市 真 志 喜 三 丁 目 2 5 番 3 号

消防庁舎

面積等 区 別	敷地面積	構 造	建築面積	建 築	竣工年月日
				延べ面積	
消 防 本 部 消 防 署	3, 226. 00m ²	RC造2階建	1, 004. 55m ²	1, 598. 25m ²	昭和60年 11月26日
我如古出張所	951. 41m ²	RC造2階建	210. 65m ²	348. 15m ²	昭和53年 3月18日
真志喜出張所	2, 358. 92m ²	RC造2階建	554. 35m ²	676. 99m ²	平成7年 3月23日
訓練塔(主塔)		RC造5階建	38. 62m ²	143. 10m ²	平成8年 3月21日
訓練塔(副塔)		RC造3階建	36. 00m ²	108. 00m ²	
計	6, 536. 33m ²		1, 834. 17m ²	2, 838. 49m ²	

消 防 通 信 施 設

1. 消防業務用有線電話回線

平成29年4月1日現在

所属	用 途 別	電 話 番 号	備 考
消 防 本 部	総 務 課	098-892-2299	災害時優先電話
	予 防 課	098-892-1850	
	警 防 課	098-896-2548	
	消 防 署	098-892-1199	災害時優先電話
	消 防 署 F A X 兼 用	098-892-3057	
	F A X 専 用	098-892-5300	
我 出 如 張 古 所	代 表	098-897-1210	
	F A X 専 用	098-897-5899	
真 出 志 張 喜 所	代 表	098-890-4399	
	F A X 専 用	098-890-3953	

2. 消防救急デジタル無線(基地局2局、移動局46局)

平成29年4月1日現在

呼出名称	無線局	電波の型式	空中線電力	設置(配置)場所
おきしょうぎのわん	基地局	5K80G1E 5K80G1D	20W	消防本部(署)
おきしょううえはら	〃	〃	10W	西原町上原高台公園
しょうぼうぎのわん	陸上移動局 (卓上)	〃	5W	消防本部(署)
しょうぼうがねこ	〃	〃	〃	我如古出張所
しょうぼうましき	〃	〃	〃	真志喜出張所
ぎのわんかはん1	陸上移動局 (可搬)	〃	〃	消防本部(署)
ぎのわんしき1	陸上移動局 (車載)	〃	〃	〃
ぎのわんきゅうきゅう1	〃	〃	〃	〃
ぎのわんきゅうきゅう2	〃	〃	〃	〃
ぎのわんぽんぷ1	〃	〃	〃	〃
ぎのわんぽんぷ2	〃	〃	〃	〃
ぎのわんたんく1	〃	〃	〃	〃
ぎのわんきゅうじょ1	〃	〃	〃	〃

呼出名称	無線局	電波の型式	空中線電力	設置(配置)場所
ぎのわんはしご1	陸上移動局 (車載)	5K80G1E 5K80G1D	5W	消防本部(署)
ぎのわんしれい1	〃	〃	〃	〃
ぎのわんよぼう1	〃	〃	〃	〃
ぎのわんしえん1	〃	〃	〃	〃
ぎのわんゆそう1	〃	〃	〃	〃
がねこしき1	〃	〃	〃	我如古出張所
がねこきゅうきゅう1	〃	〃	〃	〃
がねこぼんぷ1	〃	〃	〃	〃
がねこぼんぷ2	〃	〃	〃	〃
ましきしき1	〃	〃	〃	真志喜出張所
ましききゅうきゅう1	〃	〃	〃	〃
ましきぼんぷ1	〃	〃	〃	〃
ましきぼんぷ2	〃	〃	〃	〃
ましきすいなん1	〃	〃	〃	〃
ましきせきさい1	〃	〃	〃	〃
ぎのわん101～111	陸上移動局 (携帯)	〃	2W	消防本部(署)
がねこ101～104	〃	〃	〃	〃
ましき101～105	〃	〃	〃	〃

3. 400MHzアナログ無線(署活波30局)

平成29年4月1日現在

呼出名称	無線局	電波の型式	空中線電力	設置(配置)場所
ぎのわん201～215	陸上移動局 (携帯)	F3E F2D	1W	消防本部(署)
がねこ201～206	〃	〃	〃	我如古出張所
ましき201～209	〃	〃	〃	真志喜出張所

4. 150MHzアナログ無線(防災相互波3局)

平成29年4月1日現在

呼出名称	無線局	電波の型式	空中線電力	設置(配置)場所
ぎのわんぼうさい1～3	陸上移動局 (携帯)	16KOF3E	5W	真志喜出張所

消 防 水 利 の 現 況

平成29年4月1日現在

種 別 行政 区 別	消 火 栓	防 火 水 そ う	学 校 プ ー ル	合 計
野 嵩 1 区	28	1		29
野 嵩 2 区	7			7
野 嵩 3 区	6			6
普 天 間 1 区	8		1	9
普 天 間 2 区	8			8
普 天 間 3 区	26			26
新 城 区	11			11
喜 友 名 区	17			17
伊 佐 区	20	2		22
大 山 区	56	5 (3)	1	62 (3)
真 志 喜 区	28	3 (2)	1	32 (2)
宇 地 泊 区	27	2 (2)		29 (2)
大 謝 名 区	26			26
嘉 数 区	32	1		33
真 栄 原 区	43	1 (1)		44 (1)
我 如 古 区	44	4 (3)		48 (3)
長 田 区	44		1	45
宜 野 湾 区	30	1 (1)		31 (1)
愛 知 区	35	1	1	37
中 原 区	31		1	32
計	527	21 (12)	6	554 (12)

()は私設

算 定 数	整 備 数	不 足 数	比 率
515	417	98	81.0%

※「算定数」「整備数」は、消防施設整備計画実態調査に用いる算定方式(メッシュ方式)にて算定した数。

現 有 消 防 車 両

平成29年4月1日現在

種 別	現 場 指 揮 車	予 防 広 報 車	指 揮 広 報 車	指 揮 支 援 車	連 絡 車	資 機 材 搬 送 車	防 災 活 動 車	高 規 格 救 急 車	水 槽 付 ポ ン プ 車	消 防 ポ ン プ 自 動 車	救 助 工 作 車	梯 子 付 消 防 車	水 小 型 動 力 ポ ン プ 車 付 槽	緊 急 人 員 輸 送 車	救 急 予 備 車	計
台 数	1	1	1	1	2	3	1	4	4	2	1	1	1	1	1	25

消防用車両配置一覧表

平成29年4月1日現在

名称	車名	登録年月日	経過年数	車種	乗車定員	車両番号	排気量(l)	ポンプ製作所・規格	積載水(l)	総重量(kg)	補助別
消 防 本 部											
1号車	現場指揮車	平成28年2月1日	1年	ニッサン	5人	沖縄801す1	2.48			2,410	平成27年度石油備蓄
2号車	予防広報車	平成19年2月23日	10年	トヨタ	8人	沖縄800す444	2.36			2,190	平成18年度石油備蓄
4号車	連絡車	平成22年6月30日	6年	マツダ	4人	沖縄580ね2226	0.65			1,030	単独
19号車	指揮支援車	平成26年1月31日	3年	マツダ	5人	沖縄830せ19	2.18			1,915	平成25年度石油備蓄
消 防 署											
5号車	資機材搬送車	平成19年12月26日	9年	ニッサン	5人	沖縄800す5	1.99			2,955	平成19年度石油備蓄
6号車	高規格救急車	平成22年3月12日	7年	トヨタ	7人	沖縄830そ6	2.69			3,135	平成21年度消防省
12号車	水槽付消防ポンプ自動車	平成13年8月21日	15年	いすゞ	6人	沖縄830ね119	8.22	日本機械A-2	2,000	9,460	平成12年度総務省消防庁
13号車	水槽付消防ポンプ自動車	平成18年2月21日	11年	いすゞ	6人	沖縄831せ119	7.79	森田ポンプA-2	2,000	11,940	平成17年度総務省消防庁
15号車	救助工作車	平成17年3月18日	12年	いすゞ	6人	沖縄830は668	9.83			13,640	平成16年度消防省
16号車	はしご付消防自動車(40m級)	平成12年6月8日	16年	日野	6人	沖縄830と119	20.78			19,890	平成11年度総務省消防庁
17号車	小型動力ポンプ付水槽車	平成27年3月20日	2年	日野	3人	沖縄830そ17	6.40	シバウラB-2	5,000	12,025	平成26年度防衛調整交付金事業
18号車	緊急人員輸送車	平成21年11月30日	7年	三菱	25人	沖縄830せ18	4.89			5,305	平成21年度石油備蓄
23号車	高規格救急車	平成28年1月28日	1年	トヨタ	8人	沖縄830た23	2.69			3,080	平成27年度防衛調整交付金事業
	救急予備車(高規格救急車)	平成12年2月17日	17年	いすゞ	7人	沖縄800さ3385	3.27			3,115	平成11年度総務省消防庁
我 如 古 出 張 所											
3号車	指揮広報車	平成21年3月13日	8年	ニッサン	8人	沖縄800た3	3.49			2,310	平成20年度石油備蓄
7号車	高規格救急車	平成19年2月28日	10年	ニッサン	7人	沖縄831た119	3.49			3,175	平成18年度消防省
11号車	水槽付消防ポンプ自動車	平成20年1月24日	9年	三菱	6人	沖縄830す11	7.54	森田ポンプA-1	2,000	9,930	平成19年度総務省消防庁
22号車	消防ポンプ自動車(CD-1)	平成25年5月27日	3年	日野	5人	沖縄830せ22	4.00	森田ポンプA-2	600	6,375	平成24年度一括交付金事業
真 志 喜 出 張 所											
8号車	高規格救急車	平成26年3月6日	3年	トヨタ	7人	沖縄800の8	2.69			3,195	平成25年度消防省
9号車	資機材搬送車	平成15年3月19日	14年	トヨタ	6人	沖縄830ら119	2.98			3,720	平成14年度石油備蓄
10号車	防災活動車	平成20年2月22日	9年	マツダ	6人	沖縄800す1330	1.78			2,585	平成19年度日本消防協会(寄贈)
14号車	水槽付消防ポンプ自動車	平成16年2月25日	13年	いすゞ	6人	沖縄830る119	8.22	森田ポンプA-2	4,000	12,590	平成15年度総務省消防庁
20号車	資機材搬送車	平成22年12月27日	6年	三菱	3人	沖縄830さ20	2.97			3,805	平成22年度石油備蓄
21号車	消防ポンプ自動車(CD-1)	平成25年5月27日	3年	日野	5人	沖縄830す21	4.00	森田ポンプA-2	600	6,375	平成24年度一括交付金事業
	連絡車(旧1号車)	平成13年2月22日	16年	ニッサン	5人	沖縄800さ4945	2.98			1,885	平成12年度石油備蓄
救助艇	ジェットスキー	平成22年2月18日	7年	シードゥ	3人	第296 - 24567号					単独
〃	ゴムボート	平成25年1月21日	4年	アキレス	8人	第296 - 25284号					平成24年度一括交付金事業

全 国 統 一 防 火 標 語（年度別）

昭和45年度
防火三百六十五日

昭和46年度
いま燃えようとしている火がある

昭和47年度
慣れた火に 新たな注意

昭和48年度
隣にも声かけあってよい防火

昭和49年度
生活の一部にしよう火の点検

昭和50年度
幸せを明日につなぐ火の始末

昭和51年度
火災は人災 防ぐはあなた

昭和52年度
使う火を消すまで離すな目と心

昭和53年度
それぞれの持場で生かせ火の用心

昭和54年度
これくらいと思う油断を火が狙う

昭和55年度
あなたです！火事を出すのも防ぐのも

昭和56年度
毎日が防火デーです ぼくの家

昭和57年度
火の用心 心で用心 目で用心

昭和58年度
点検は防火のはじまりしめくくり

昭和59年度
”あとで”より”いま”が大切 火の始末

昭和60年度
怖いのは「消したつもり」と「消したはず」

昭和61年度
防火の大役 あなたが主役

昭和62年度
消えたかな！ 気になるあの火もう一度

昭和63年度
その火 その時 すぐ始末

平成元年度
おとなりに あげる安心 火の始末

平成2年度
まず消そう 火への鈍感 無関心

平成3年度
毎日が 火の元警報 発令中

平成4年度
点検を重ねて築く”火災ゼロ”

平成5年度
防火の輪 つなげて広げて なくす火事

平成6年度
安心の 暮らしの中心 火の用心

平成7年度
災害に 備えて日頃の 火の用心

平成8年度
便利さに 慣れて忘れる 火のこわさ

平成9年度
つけた火は ちゃんと消すまで あなたの火

平成10年度
気をつけて はじめはすべて 小さな火

平成11年度
あぶないよ ひとりぼっちにした その火

平成12年度
火をつけた あなたの責任 最後まで

平成13年度
たしかめて。火を消してから 次のこと

平成14年度
消す心 置いてください 火のそばに

平成15年度
その油断 火から炎へ 災いへ

平成16年度
火は消した？ いつも心に きいてみて

平成17年度
あなたです 火のあるくらしの見はり役

平成18年度
消さないであなたの心の注意の火

平成19年度
火は見てる あなたが離れる その時を

平成20年度
火のしまつ 君がしなくて 誰がする

平成21年度
消えるまで ゆっくり火の元 にらめっ子

平成22年度
「消したかな」あなたを守る合言葉

平成23年度
消したはず 決めつけないで もう一度

平成24年度
消すまでは 出ない行かない 離れない

平成25年度
消すまでは 心の警報 ONのまま

平成26年度
もういいかい 火を消すまでは まあだだよ

平成27年度
無防備な 心に火災が かくれんぼ

平成28年度
消しましょう その火その時 その場所で

平成29年度
火の用心 ことばを形に 習慣に

予 防

“あなたなら
無事故の着地
決められる！”

(平成29年度危険物安全週間推進標語)

数量別危険物施設の状況

平成29年4月1日現在

区分 数量別	製造所	貯蔵所							取扱所				計
		屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	小計	給油取扱所	販売取扱所	一般取扱所	小計	
5倍以下				5	7		7	19	1		6	7	26
5倍を超え 10倍以下		2	2		4			8	2	2	4	8	16
10倍を超え 50倍以下			5		4			9	1	1	4	6	15
50倍を超え 100倍以下													
100倍を超え 200倍以下									7			7	7
200倍を 超えるもの					1			1	12			12	13
計		2	7	5	16		7	37	23	3	14	40	77

危険物関係事務処理状況

区 分 年 度	計	貯 蔵 所				取 扱 所				完 成 検 査		仮 使用 承認	仮貯蔵取扱承認	施 設 廃 止
		設置		変更		設置		変更		前 検 査				
		許可	検査	許可	検査	許可	検査	許可	検査	水圧	水張			
平成28年度	16							6	4		1	5		

少量危険物取扱施設数

平成29年4月1日現在

施設数	少量危険物取扱施設
	117

危険物関係事務手数料収入状況（平成28年度）

（単位：円）

種 別 月 別	手 数 料							計
	製造所等許可審査		製造所等完成検査		仮使用・取扱	完成検査前検査		
	設置許可	変更許可	設 置	変 更	承 認	水 張	水 圧	
4 月								0
5 月								0
6 月								0
7 月		26,000		13,000				39,000
8 月						6,000		6,000
9 月		26,000		13,000	5,400			44,400
10月		26,000			5,400			31,400
11月		26,000		13,000	5,400			44,400
12月				13,000				13,000
1 月		26,000			5,400			31,400
2 月								0
3 月		26,000			5,400			31,400
計	0	156,000	0	52,000	27,000	6,000	0	241,000

危険物施設数及び事業所数の推移（過去5年）

平成29年4月1日現在

	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
施 設 数	80	77	76	77	77
事 業 所 数	49	47	46	44	44

危険物施設許認可事務処理状況

平成28年度

製造所等 区 分		合 計	製 造 所	貯 蔵 所						取 扱 所						
				屋 内 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	屋 内 タンク貯蔵所	屋 外 タンク貯蔵所	地下 タンク貯蔵所	簡易 タンク貯蔵所	移動 タンク貯蔵所	営業 用給油取扱所	自家 用給油取扱所	第一種 販売取扱所	第二種 販売取扱所	一 般 取 扱 所	船 舶 給 油 所
設 置 許 可																
変 更 許 可		6									5				1	
完成 検査	設 置															
	変 更	4									3				1	
仮 使 用 承 認		5									5					
仮・貯蔵、取扱承認																
完成 検査 前	水 張	1					1									
	水 圧															
	基礎地盤															
合 計		16					1				13				2	

各種届出事務処理状況

平成28年度

関 連 条 文	届 出 種 別	件 数
法第8条第2項	防火管理者選任届	154
〃	防火管理者解任届	67
法第17条の3の2	消防用設備等設置届	159
法第17条の3の3	消防用設備等点検結果報告書	517
法第17条の14	消防用設備等着工届	125
規則第3条	消防計画	146
条例第43条第1項	防火対象物使用開始届	83
条例第44条第1号～第5号	炉・厨房設備・ボイラー設置届	3
〃 第9号	変電設備設置届	9
〃 第11号	発電設備設置届	6
〃 第12号	蓄電池設備設置届	4
〃 第14号	水素ガスを充てんする気球の設置届	0
条例施行規則第2条1項	裸火等使用承認申請書	40
条例第45条第2号	煙火打ち上げ、仕掛け届	10
〃 第3号	催物開催届	134
条例第46条	少量危険物貯蔵、取扱い届	20
法第13条第2項	危険物保安監督者選任・解任届	6

防火管理資格取得講習会実施状況

年 別	実 施 期 間	講習修了者
平 成 16 年	(財)日本防火協会へ委託	
平 成 17 年	(財)日本防火協会へ委託	
平 成 18 年	(財)日本防火協会へ委託	
平 成 19 年	乙種:宜野湾市消防本部主催1回開催 甲種:(財)日本防火協会へ委託	21(乙種)
平 成 20 年	(財)日本防火協会へ委託	
平 成 21 年	(財)日本防火協会へ委託	
平 成 22 年	(財)日本防火協会へ委託	
平 成 23 年	(財)日本防火協会へ委託	
平 成 24 年	(財)日本防火協会へ委託	
平 成 25 年	乙種:宜野湾市消防本部主催3回開催 甲種:(財)日本防火協会へ委託	68(乙種)
平 成 26 年	乙種:宜野湾市消防本部主催2回開催 甲種:(財)日本防火協会へ委託	54(乙種)
平 成 27 年	宜野湾市消防本部主催甲種1回、乙種2回 甲種:(一社)日本防火協会へ委託	23(甲種) 37(乙種)
平 成 28 年	宜野湾市消防本部主催乙種3回 甲種:(一社)日本防火協会へ委託	38(乙種)

用途別防火管理者選任(解任)届出状況

平成28年度

用 途 別 (項)			選 任	解 任
1	イ	劇場、映画館、演芸場、観覧場	1	1
	ロ	公会堂、集会場	7	7
2	イ	キャバレー、カフェー、クラブ等		
	ロ	遊技場、ダンスホール	2	
	ハ	ファッションマッサージ・テレクラ等(性風俗営業店)		
	ニ	カラオケボックス等	1	
3	イ	待合、料理店等		
	ロ	飲食店	7	5
4		百貨店、マーケット、店舗	21	21
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所		
	ロ	寄宿舍、下宿、共同住宅	31	
6	イ	病院、診療所、助産所	1	
	ロ	老人短期入所施設・特別養護老人ホーム「入所施設」	5	2
	ハ	デイサービス・老人福祉センター・保育園「入所施設以外」	11	1
	ニ	幼稚園、特別支援学校		
7		小・中・高・大学等	5	5
8		図書館、博物館、美術館	1	
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場等		
	ロ	上記以外の公衆浴場		
10		車両停車場、航空機発着場		
11		神社、寺院、教会等	1	
12	イ	工場、作業場		
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ		
13	イ	自動車車庫、駐車場	1	
	ロ	飛行機、回転翼航空機の格納庫		
14		倉庫	1	
15		前各号に該当しない事業所	12	5
16	イ	特定防火対象物のある複合用途	34	16
	ロ	上記以外の複合用途	12	4
16の2		地下街		
16の3		準地下街		
17		重要文化財、史跡		
18		延長50m以上のアーケード		
19		市長村長の指定する山林		
20		自治省令で定める舟車		
合 計			154	67

※太文字は特定防火対象物

防火管理者を必要とする防火対象物数

平成29年4月1日現在

用 途 別 (項)			対象物件数		
			甲種	乙種	合計
1	イ	劇場、映画館、演芸場、観覧場	4		4
	ロ	公会堂、集会場	22	10	32
2	イ	キャバレー、カフェー、クラブ等			
	ロ	遊 戯 場、ダンスホール	6		6
	ハ	ファッションマッサージ・テレクラ等（性風俗営業店）			
	ニ	カラオケボックス等	2	2	4
3	イ	待 合、料 理 店 等			
	ロ	飲 食 店	31	26	57
4		百 貨 店、マ ー ケ ッ ト、店 舗	57	7	64
5	イ	旅 館、ホテル、宿 泊 所	8		8
	ロ	寄 宿 舎、下 宿、共 同 住 宅	267	1	268
6	イ	病院、診療所、助産所	25	2	27
	ロ	老人短期入所施設・特別養護老人ホーム「入所施設」	25		25
	ハ	デイサービス・老人福祉センター・保育園「入所施設以外」	42	10	52
	ニ	幼稚園、特別支援学校	12		12
7		小・中・高・大学等	65		65
8		図書館、博物館、美術館	3		3
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場等			
	ロ	上記以外の公衆浴場			
10		車両停車場、航空機発着場			
11		神 社、寺 院、教 会 等	8	1	9
12	イ	工 場、作 業 場	5		5
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ			
13	イ	自動車車庫、駐車場	3		3
	ロ	飛行機、回転翼航空機の格納庫			
14		倉 庫	6	1	7
15		前各号に該当しない事業所	48	5	53
16	イ	特定防火対象物のある複合用途	260	12	272
	ロ	上記以外の複合用途	48	5	53
16の2		地 下 街			
16の3		準 地 下 街			
17		重 要 文 化 財、史 跡			
18		延長50m以上のアーケード			
19		市長村長の指定する山林			
20		自治省で定める舟車			
合 計			947	82	1,029

※太文字は特定防火対象物

防火対象物別立入検査状況

平成28年度

用途別(項)		月 別	立 入 検 査 数													総対 象 計 物
			合 計	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	2,357
1	イ	劇場、映画館、演芸場、観覧場														4
	ロ	公会堂、集会場														32
2	イ	キャバレー、カフェー、クラブ等														
	ロ	遊 戯 場、ダンスホール	2			1							1			6
	ハ	ファッションマッサージ・テレクラ等														
	ニ	カラオケボックス等	1												1	3
3	イ	待 合、料理店等														
	ロ	飲 食 店	4		1		1			1		1				58
4		百 貨 店、マーケット、店舗	1										1			94
5	イ	旅 館、ホテル、宿 泊 所	4		1										3	19
	ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅	71	3		1	1	2		10	15	10	9	11	9	1,219
6	イ	病院、診療所、助産所	5		1			2			1	1				36
	ロ	老人短期入所施設、特別養護老人ホーム(入所施設)	12	1	1	1	2	1	2	1		2			1	28
	ハ	デイサービス、老人福祉センター、保育園(入所施設以外)	4	1			1	1							1	68
	ニ	幼稚園、盲・ろう学校、養護施設														12
7		小・中・高・大学等														66
8		図書館、博物館、美術館														3
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場等														3
	ロ	上記以外の公衆浴場														
10		車両停車場、航空機発着場														
11		神社、寺院、教会等														11
12	イ	工 場、作 業 場														33
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ														
13	イ	自動車車庫、駐車場	1										1			11
	ロ	飛行機、回転翼航空機の格納庫														
14		倉 庫	1				1									37
15		前各号に該当しない事業所														116
16	イ	特定防火対象物のある複合用途	62	2	1	5	6	9	11	7	9	6	1	4	1	373
	ロ	上記以外の複合用途	7	1			1		1		2	1			1	123
16の2		地 下 街														
16の3		準 地 下 街														
17		重要文化財、史跡														2
18		延長50m以上のアーケード														
19		市長村長の指定する山林														
20		自治省で定める舟車														
合 計			175	8	5	8	13	15	14	19	27	21	13	15	17	2,357

※対象物は150㎡以上(棟単位)とする。

※太文字は特定防火対象物

建築同意事務処理状況

平成28年度

区 分		月 別	合 計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
建 築 確 認	受 付		167	11	16	19	14	12	13	15	9	16	7	19	16
	同 意		167	11	16	19	14	12	13	15	9	16	7	19	16
	条 件 付 同 意		0												
	不 同 意		0												
	返 却		0												
	消 防 通 知		160	10	7	9	13	25	20	9	18	22	12	8	7
計 画 通 知	国 受 付		1						1						
	国 了 承		1						1						
	県 受 付		0												
	県 了 承		0												
	市 受 付		5	1	2										2
	市 了 承		5	1	2										2
建築同意と計画通知の合計			173	12	18	19	14	12	14	15	9	16	7	19	18

過去5年間の建築同意受付件数

平成28年度

年 度	月 別	合 計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
平成24年		179	11	11	12	24	14	17	13	19	14	13	14	17	15
平成25年		209	13	16	21	19	15	24	21	19	11	19	20	11	17
平成26年		171	17	17	20	10	10	11	14	23	10	12	8	19	14
平成27年		153	6	18	13	12	14	22	17	14	7	13	9	8	13
平成28年		173	12	18	19	14	12	14	15	9	16	7	19	18	14
合 計		885	59	80	85	79	65	88	80	84	58	64	70	73	

月別・用途別建築同意処理状況

平成28年度

用途別(項)		月 別	合 計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合 計			173	12	18	19	14	12	14	15	9	16	7	19	18
1	イ	劇場、映画館、演芸場、観覧場													
	ロ	公会堂、集会場													
2	イ	キャバレー、カフェー、クラブ等													
	ロ	遊戯場、ダンスホール													
	ハ	ファッションマッサージ・テレクラ等													
	ニ	カラオケボックス等													
3	イ	待合、料理店等													
	ロ	飲食店	1										1		
4		百貨店、マーケット、店舗	4	2		2									
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所	3								1		1		1
	ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅	93	9	4	13	10	7	8	5	7	11	3	7	9
6	イ	病院、診療所、助産所	1						1						
	ロ	老人短期入所施設等「入所施設」	3						1	1		1			
	ハ	デイサービス・保育園等「入所施設以外」	6		1	1			1				1	2	
	ニ	幼稚園、特別支援学校	2	1			1								
7		小・中・高・大学等	4		2									1	1
8		図書館、博物館、美術館													
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場等													
	ロ	上記以外の公衆浴場													
10		車両停車場、航空機発着場													
11		神社、寺院、教会等													
12	イ	工 場、作 業 場	1		1										
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ													
13	イ	自動車車庫、駐車場													
	ロ	飛行機、回転翼航空機の格納庫													
14		倉 庫													
15		前各号に該当しない事業所	16		1	1		1	1	1				6	5
16	イ	特定防火対象物のある複合用途	7		1		1	1		2		1		1	
	ロ	上記以外の複合用途	5					2		3					
16の2		地 下 街													
16の3		準 地 下 街													
17		重要文化財、史跡													
18		延長50m以上のアーケード													
19		市長村長の指定する山林													
20		自治省で定める舟車													
長 屋			20		5	1	2		1	3	1	3	1	1	2
住 宅			7		3	1		1	1					1	

※太文字は特定防火対象物

用途別消防用設備等設置件数

平成29年4月1日現在

用途別			消防用設備等	対象物総数	消 火 設 備						警 報 設 備				避 難 誘 導 設 備	消 火 活 動 上 必 要 な 設 備				
					屋 内 消 火 栓 設 備	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	ハ ロ ゲ ン 化 物 消 火 設 備	粉 末 消 火 設 備	泡 消 火 設 備	二 酸 化 炭 素 消 火 設 備	自 動 火 災 報 知 設 備	非 常 放 送 設 備	非 常 放 送 設 備	ガ ス 漏 れ 警 報 設 備	誘 導 燈	避 難 器 具	連 結 散 水 設 備	連 結 散 水 管	非 常 コ ン セ ン ト	
合 計					2,357	176	54	3	93	9	3	1,294	283	136		680	814	10	148	16
1	イ	劇場、映画館、演芸場、観覧場	4	1	1						4		1		3				1	
	ロ	公会堂、集会場	32	5	1	1					20	7	15		23					
2	イ	キャバレー、カフェー、クラブ等																		
	ロ	遊 戯 場、ダンスホール	6	1	1		2			6				6	1			2		
	ハ	ファッションマッサージ・テレクラ等																		
	ニ	カラオケボックス等	3							3				3						
3	イ	待 合、料 理 店 等																		
	ロ	飲 食 店	58	2						27	13			53	4			3		
4		百貨店、マーケット、店舗	94	1	6		6	1		58	12	12		84	4			1		
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所	19	2	2		2		2	12		5		16	2			2	2	
	ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅	1,219	42	3		38	1		630	142	2		21	576			108	14	
6	イ	病院、診療所、助産所	36	5	5		2	1		28		8		36	2			3		
	ロ	老人短期入所施設、特別養護老人ホーム(入所施設)	28	1	25		1			27		8		28	7					
	ハ	デイサービス、老人福祉センター、保育園(入所施設以外)	68				1			43	3	1		60	6					
	ニ	幼稚園、盲・ろう学校、養護施設	12							12		2		10	1					
7		小・中・高・大学等	66	54			5	2		62	1	54		13	5	3	3			
8		図書館、博物館、美術館	3	1		1	1			3		2		2						
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場等	3								3			3						
	ロ	上記以外の公衆浴場																		
10		車両停車場、航空機発着場																		
11		神 社、寺 院、教 会 等	11	1						3	3			2						
12	イ	工 場、作 業 場	33	7						16				2	1					
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ																		
13	イ	自動車庫、駐車場	11				6	1		9				3				2		
	ロ	飛行機、回転翼航空機の格納庫																		
14		倉 庫	37	11			2			28				7						
15		前各号に該当しない事業所	116	17			8		1	49	11	12		39	10	5	2			
16	イ	特定防火対象物のある複合用途	373	19	10	1	13	3		208	61	14		234	149	2	16			
	ロ	上記以外の複合用途	123	6			6			46	27			32	46		5			
16Q2		地 下 街																		
16Q3		準地下街																		
17		重要文化財、史跡	2																	
18		延長50m以上のアーケード																		
19		市長村長の指定する山林																		
20		自治省で定める舟車																		

※太文字は特定防火対象物

中高層建築物用途別棟数状況

平成29年4月1日現在

用途別(項)			階 数	棟 数 合 計	4 階	5 階	6 階	7 階	8 階	9 階	10 階	11 階	12 階	13 階	14 階	15 階
合 計				1,045	625	183	97	56	36	14	18	4	8	1	3	
1	イ	劇場、映画館、演芸場、観覧場		1		1										
	ロ	公会堂、集会場														
2	イ	キャバレー、カフェー、クラブ等														
	ロ	遊 戯 場、ダンスホール		2				2								
	ハ	ファッションマッサージ・テレクラ等														
	ニ	カラオケボックス等														
3	イ	待 合、料 理 店 等														
	ロ	飲 食 店		6	1	2		3								
4		百貨店、マーケット、店舗		7	6	1										
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所		6	1	2	1						1		1	
	ロ	寄宿舍、下宿、共同住宅		751	448	123	69	39	30	12	16	4	7	1	2	
6	イ	病院、診療所、助産所		6	2	2	1	1								
	ロ	老人短期入所施設、特別養護老人ホーム(入所施設)		7	4	3										
	ハ	デイサービス、老人福祉センター、保育園(入所施設以外)		2	1	1										
	ニ	幼稚園、盲・ろう学校、養護施設														
7		小・中・高・大学等		22	12	6	4									
8		図書館、博物館、美術館														
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場等														
	ロ	上記以外の公衆浴場														
10		車両停車場、航空機発着場														
11		神社、寺院、教会等														
12	イ	工 場、作 業 場		1		1										
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ														
13	イ	自動車車庫、駐車場		4	1	3										
	ロ	飛行機、回転翼航空機の格納庫														
14		倉 庫														
15		前各号に該当しない事業所		15	10	3	2									
16	イ	特定防火対象物のある複合用途		155	98	25	16	10	3	1	2					
	ロ	上記以外の複合用途		60	41	10	4	1	3	1						
16の2		地 下 街														
16の3		準 地 下 街														
17		重要文化財、史跡														
18		延長50m以上のアーケード														
19		市長村長の指定する山林														
20		自治省で定める舟車														
住 宅																

※太文字は特定防火対象物

予防広報活動状況

平成28年度

区分 月別	市報掲載	ポスター	チラシ	防火指導		防火映画		（防・防 街災 頭無 報線）
	（回）	（枚）	（枚）	回	人	回	人	（回）
4月				2	35	1	122	
5月	1			6	429	1	68	
6月		156		6	735	1	125	7
7月				8	441			
8月	1			2	130			
9月		3	200	20	2,257			4
10月	1			10	1,194			
11月		366	50	14	2,871			7
12月				6	401			5
1月	1			4	1,195			
2月		296		9	752	1	119	
3月			50	13	515			7
計	4	821	300	100	10,955	4	434	30

火災・その他災害

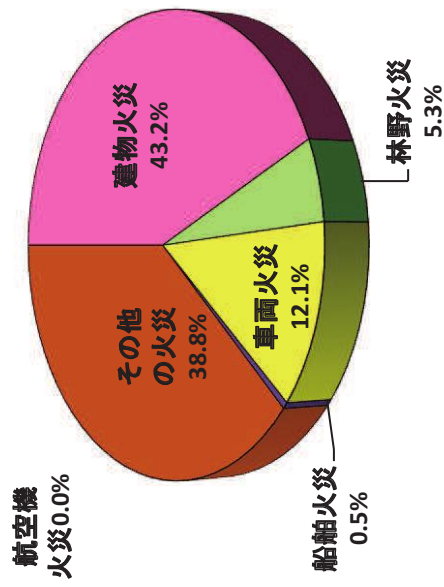
“火の用心
ことばを形に
習慣に”

(平成29年度全国統一防火標語)

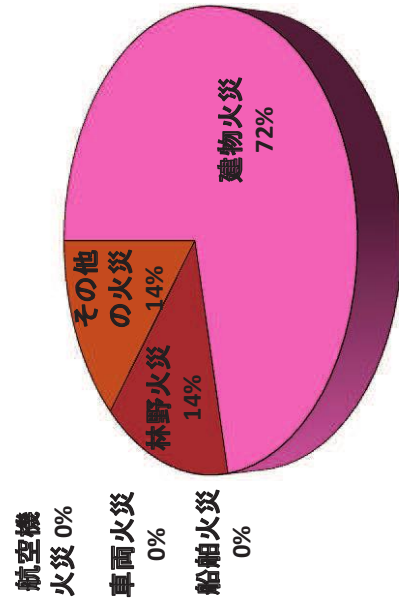
過去5年間の火災種別発生件数・状況

火災種別	24年	25年	26年	27年	28年	合 計
建物火災	25	15	19	15	15	89
林野火災	4	3	0	1	3	11
車両火災	6	8	6	5	0	25
船舶火災	0	0	0	1	0	1
航空機火災	0	0	0	0	0	0
その他の火災	20	17	23	17	3	80
合 計	55	43	48	39	21	206

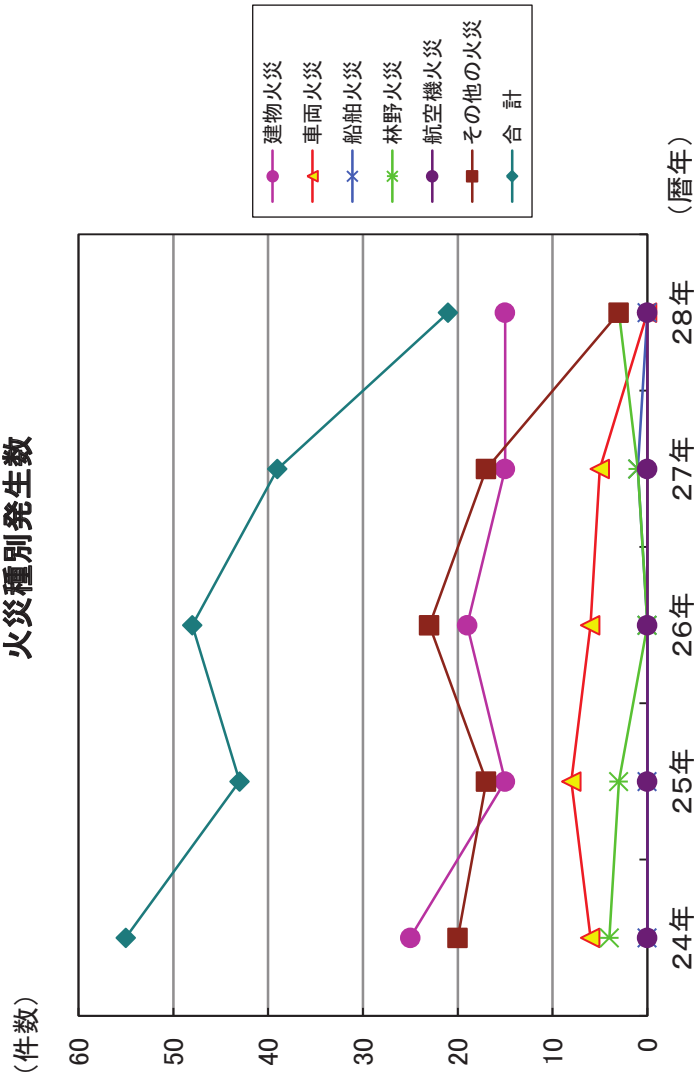
過去5年間の火災種別発生状況



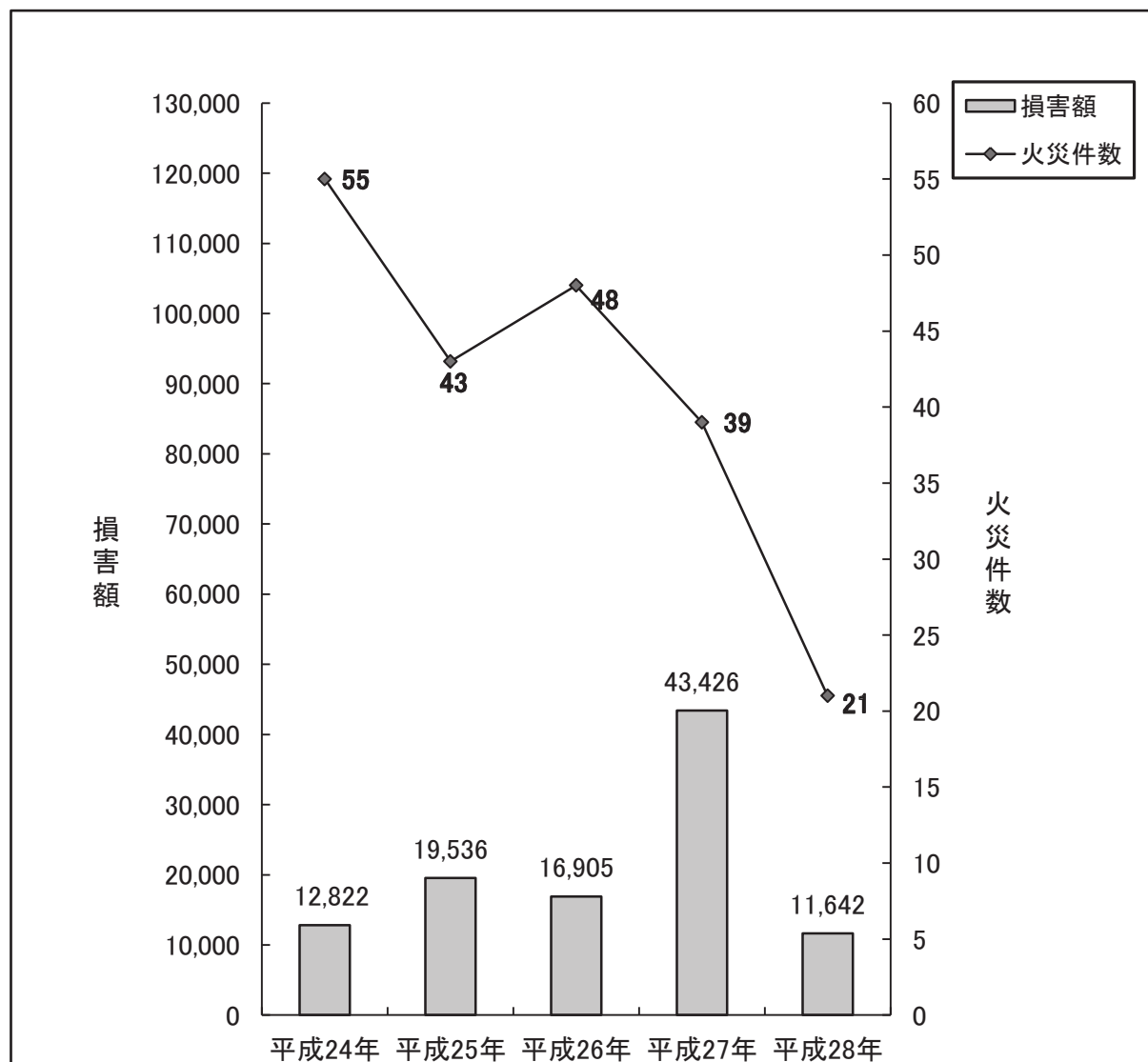
平成28年の火災種別発生状況



火災種別発生数



過去5年間の火災件数・損害額及び焼損面積



年別		平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	合 計
件数		55	43	48	39	21	206
火災種別							
損害額 (千円)	建 物 火 災	9,917	19,050	15,747	42,822	11,642	99,178
	林 野 火 災						
	車 両 火 災	2,804	483	480	494		4,261
	船 舶 火 災				110		110
	航 空 火 災						
	その他の火災	101	3	678			782
	合 計	12,822	19,536	16,905	43,426	11,642	104,331
建物焼損面積 (㎡)		216	211	116	323	149	1,015

月別・年次別火災発生状況

平成28年

	出火件数						建物火災										航空焼損機数	死傷者		損 害 額（千 円）						合計										
	計	建物	林野	車両	船舶	航空	その他の火災	住家			非住家			罹災棟数	罹災世帯数			罹災人員	延べ焼損面積 (㎡)	車両焼損台数	船舶焼損隻数	航空焼損機数	死者	傷者	屋 内				屋 外							
								全焼	半焼	部分焼	ぼや	部分焼	ぼや		全焼	半焼									小損		全損	全損	半損	収容物 その他	計	林野	車両	船舶	航空	その他 の火災
平成24年	55	25	4	6			20		1	3	15			1	4	25	1		16	38	216	6			3	9,160	757	9,917	2,804						101	12,822
平成25年	43	15	3	8			17		1	6	8				1	16	2		10	26	211	15			4	15,866	3,184	19,050	483					3	19,536	
平成26年	48	19		6			23		1	1	6		1	1	8	19		1	7	20	116	6			1	7	14,728	1,019	15,747	480					678	16,905
平成27年	39	15	1	5	1		17		2	3	1		1	4	4	18	1	1	7	25	323	5	1		2	1	35,664	7,158	42,822	494	110					43,426
平成28年	21	15	3				3	2	4	6	1	1	1	2	16	1	1	13	32	149						5	10,969	673	11,642						11,642	11,642
1 月	5	3	1				1		1		2				1	4	1		4	11	59				2	2,188	195	2,383							2,383	
2 月	5	4	1							2	1		1		4			3	7	4				3	10	41	51							51		
3 月	2	2									1		1		2			1	2	17						17	7	24						24		
4 月	1	1									1				1			1	3	5						422	84	506							506	
5 月	1	1													1	1											250	250							250	
6 月																																				
7 月	2	1					1				1					1		1	1							12		12							12	
8 月																																				
9 月																																				
10 月																																				
11 月	3	1	1				1				1					1		1	1								1		1					1	1	
12 月	2	2							1	1						2		2	7	64						8,332	83	8,415							8,415	

平成28年における主な火災発生状況

発生月	覚知方法	発生場所 (行政区)	出火箇所	原因	焼損程度	焼損面積 (㎡)	損害額 (千円)	死 傷 者 (人)		概 要
								死	傷	
2月	119番	野嵩2区	倉庫	その他	部分焼	2	2			法事で使用した線香から出火したものの。
4月	119番	我如古区	洗濯場	配線器具	部分焼	5	506			洗濯機電源コードを接続したコンセントのトラッキングにより出火したものの。
12月	119番	我如古区	置場	放火	半焼	64	8240			飲食店の外部に置いていた棚に放火されたものの。

近年における主な住宅用火災警報器による奏功事例

発生年月	覚知方法	発生場所 (行政区)	出火箇所	原因	焼損程度	焼損面積 (㎡)	損害額 (千円)	死 傷 者 (人)		概 要
								死	傷	
平成28年 3月	119番	我如古区	台所	電気ストーブ	ぼや	1㎡	24			布団が電気ストーブに接触して出火し、住宅用火災警報器が鳴動したものの。警報音に気付いた住人が初期消火を成功させたものの。
平成28年 4月	119番	野嵩1区	台所	鍋の空焚き	非火災	なし	なし			調理中に席を外したところ料理が焦げ、住宅用火災警報器が鳴動したものの。警報音に気付かず、火災を未然に防止した事例。
平成28年 7月	119番	普天間3区	台所	鍋の空焚き	非火災	なし	なし			調理中に外出したところ料理が焦げ、住宅用火災警報器が鳴動したものの。警報音に気付いた近隣住民の連携プレーにより、火災を未然に防止した事例。

※ 住宅防火の強い味方、住宅用火災警報器。電池寿命は約10年です。古くなった住宅用火災警報器は、月に一度程度の動作チェックを！

出火原因別火災発生状況

平成28年

原因別 \ 月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
たばこ	1		1				1				1		4
こんろ							1				1		2
ストーブ	1		1										2
焼却炉													0
電気装置					1								1
電灯・電話等の配線		1											1
配線機器													0
溶接機				1									1
灯火												1	1
配線器具													0
火あそび	1												1
マッチ・ライター													0
たき火													0
排気管													0
火入れ													0
放火												1	1
放火の疑い	2	1									1		4
その他		3											3
不明(調査中)													0
計	5	5	2	1	1	0	2	0	0	0	3	2	21

※ 全国的に**放火**が多発しています。建物の周りに燃えやすい物を置かない等の対策を講じてください。

月別・用途別出火件数

平成28年

用途別 \ 月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
住 宅	1	1										1	3
遊 技 場													
性 風 俗 店													
飲 食 店	1												1
店 舗													
倉 庫		1	1										2
共 同 住 宅	1	1	1	1			1				1		6
事 務 所													
複合用途建築物		1			1							1	3
車 両													
林 野	1	1									1		3
そ の 他	1						1				1		3
計	5	5	2	1	1		2				3	2	21

覚知別火災出動件数

平成28年

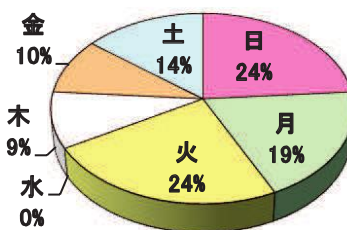
用途別 \ 月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
専用電話(固定)		2											2
専用電話(携帯)	3	3	2	1			1				3	1	14
加入電話													
駆け付け					1							1	2
事後聞知	2						1						3
そ の 他													
計	5	5	2	1	1		2				3	2	21

曜日別火災発生件数

平成28年

曜 日	日	月	火	水	木	金	土	合計
件 数	5	4	5	0	2	2	3	21

曜日別火災発生状況



月別・時間別火災発生状況

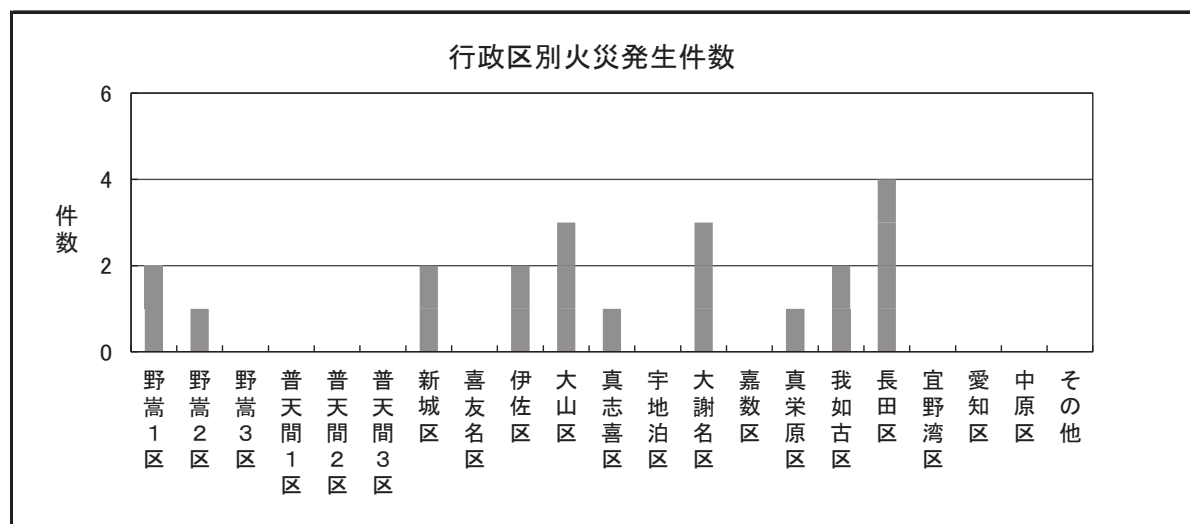
平成28年

月別 時間別	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	不明	計
1月		1	2			1											1									5
2月			2							1	1						1									5
3月				1	1																					2
4月													1													1
5月													1													1
6月																										
7月								1																1		2
8月																										
9月																										
10月																										
11月					1												1					1				3
12月			1							1																2
計	0	1	5	1	2	1	0	1	0	1	1	1	0	2	0	0	3	0	0	0	0	1	0	1	0	21

行政区別・月別火災発生状況

平成28年

行政区別 月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
野 嵩 1 区		1			1								2
野 嵩 2 区		1											1
野 嵩 3 区													0
普天間1区													0
普天間2区													0
普天間3区													0
新 城 区	1	1											2
喜 友 名 区													0
伊 佐 区							1				1		2
大 山 区	1	1									1		3
真 志 喜 区	1												1
宇 地 泊 区													0
大 謝 名 区	1		1				1						3
嘉 数 区													0
真 栄 原 区												1	1
我 如 古 区				1								1	2
長 田 区	1	1	1								1		4
宜 野 湾 区													0
愛 知 区													0
中 原 区													0
そ の 他													0
計	5	5	2	1	1	0	2	0	0	0	3	2	21



災害別・月別出動件数

平成28年

月別 種別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
緊急確認	件数		2	3	1	3	1	2		1		4		17
	人員		23	17	3	24	3	9		2		14		95
	車両		9	6	1	8	1	3		1		5		34
救助出動	件数	6	1	3	1	1	6	3	2	4	4		2	33
	人員	59	8	23	6	9	53	16	35	46	35		34	324
	車両	26	3	9	2	3	18	7	13	16	12		12	121
風水害出動	件数				2		1			1	1			5
	人員				4		2			4	4			14
	車両				2		1			2	1			6
ガス漏れ こんろ油鍋	件数	1	1		1		1	1	1					6
	人員	18	3		14		16	18	13					82
	車両	6	1		6		6	6	5					30
油流出事故	件数	3	1		2		4	3	3			1		17
	人員	7	4		6		11	9	6			2		45
	車両	3	1		2		4	3	3			1		17
ハブ・ハチ 動物出動	件数				2	3	1		2	2		2	1	13
	人員				6	8	2		5	4		6	2	33
	車両				2	3	1		2	2		2	1	13
自動火災 報知機誤報	件数	14	5	6	13	17	16	17	18	14	9	11	5	145
	人員	36	13	15	51	47	44	42	48	37	36	32	13	414
	車両	14	5	6	17	17	16	17	18	14	14	11	5	154
たき火	件数							1	1	1		1	2	6
	人員							2	18	2		3	10	35
	車両							1	6	1		1	3	12
救急支援活動	件数	46	41	42	39	44	38	43	41	21	35	28	43	461
	人員	127	106	111	101	130	104	117	99	52	91	72	119	1,229
	車両	46	41	43	39	49	40	44	41	21	35	28	46	473
その他出動	件数	2	1		1	1	2	1	1	2	1	5	1	18
	人員	6	2		3	3	5	2	2	6	3	10	2	44
	車両	2	1		1	1	2	1	1	2	1	5	1	18
合 計	件数	72	52	54	62	69	70	71	69	46	50	52	54	721
	人員	253	159	166	194	221	240	215	226	153	169	139	180	2,315
	車両	97	61	64	72	81	89	82	89	59	63	53	68	878

行政区別出動件数

平成28年

行政区別 \ 種 別	緊急 確認	救助 出動	風水害	こんろ 油鍋 ガス漏れ	油流出 事故	ハブ・ハチ 駆除 動物等	自動火 災報知 器誤報	たき火	救急 支援	その他	計
野 嵩 1 区	1	2		1			5		18		27
野 嵩 2 区							1		7		8
野 嵩 3 区							2		7		9
普 天 間 1 区	1						1		5	1	8
普 天 間 2 区		1							6		7
普 天 間 3 区	2	1		3			3		14		23
新 城 区	2	1	1		1		9		14		28
喜 友 名 区		3					5		8	1	17
伊 佐 区	1	2			4	1	12		32	3	55
大 山 区	2	2			2	1	5	1	54	4	71
真 志 喜 区	2	5	1		1		12		32	2	55
宇 地 泊 区		1			3	2	5		28		39
大 謝 名 区		3			1		7	1	35		47
嘉 数 区			2		1	1	4		23	1	32
真 栄 原 区	1	2		1		1	8		41	1	55
我 如 古 区	1	4	1		2	2	17		40	1	68
長 田 区	1	2				2	17		34		56
宜 野 湾 区						1	13	1	15	4	34
愛 知 区	1					1	10	1	21		34
中 原 区	2	3		1	2	1	9	1	24		43
そ の 他		1						1	3		5
計	17	33	5	6	17	13	145	6	461	18	721

救 急

救急車を
上手に使い
ましょう。



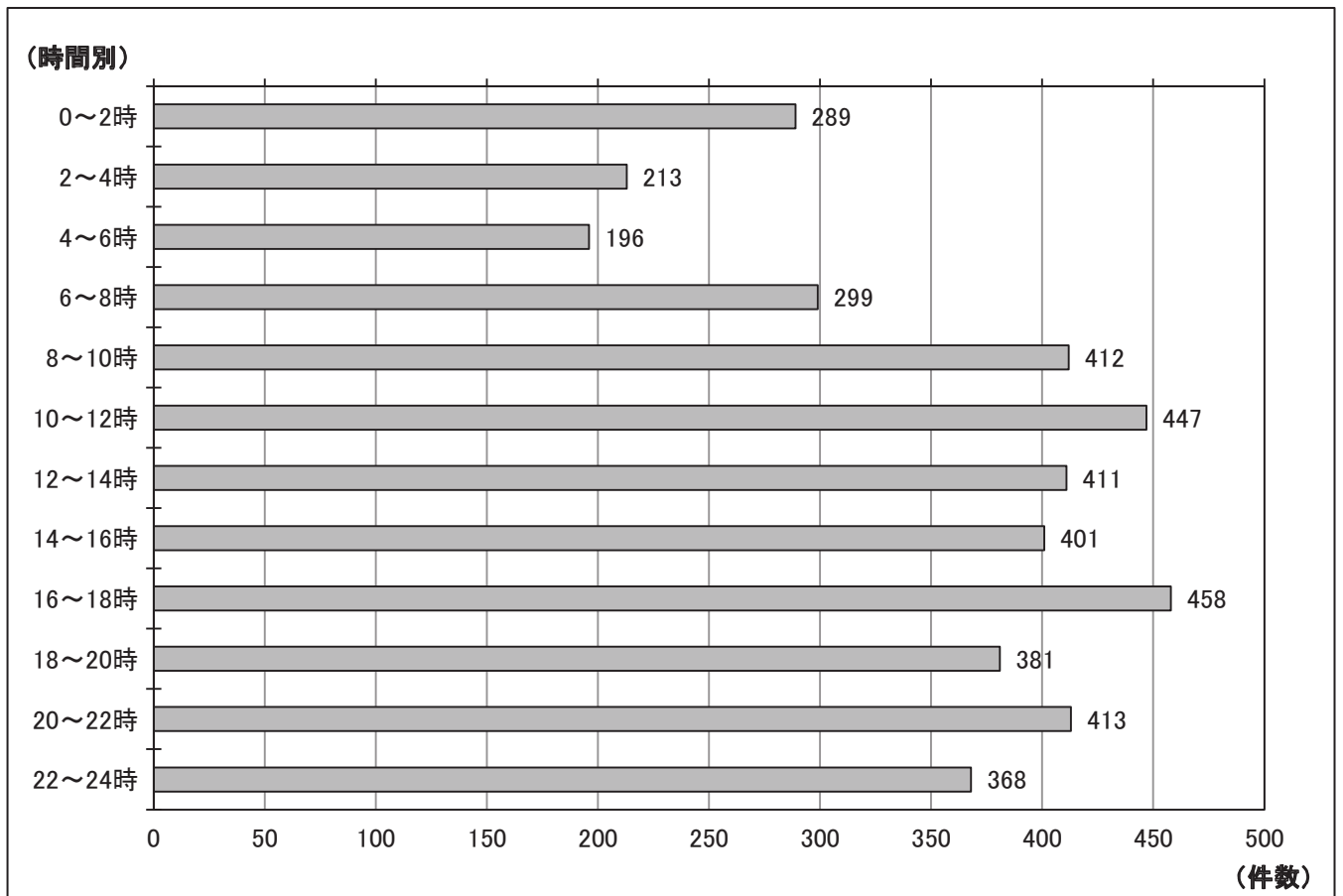
事故種別・時間別救急出動件数

平成28年

事故種別 時間別		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
時間別 内訳	0～2時	2			21	2		43	8	3	200	10	289
	2～4時	5			14	2		35	5	4	143	5	213
	4～6時				8	2		32	4	5	139	6	196
	6～8時				43	2		43	3	2	193	13	299
	8～10時	1		2	51	3	4	46		4	273	28	412
	10～12時	2			26	7	6	60	1	2	286	57	447
	12～14時			1	33	4	6	64	2	3	262	36	411
	14～16時				38	5	10	73	2	2	235	36	401
	16～18時			1	46	6	10	75	1	5	271	43	458
	18～20時			3	39	2	4	60	4	4	250	15	381
	20～22時	3			35		2	60	2	4	296	11	413
	22～24時				31	1		59	6	8	254	9	368
計		13		7	385	36	42	650	38	46	2,802	269	4,288

時間別救急出動件数

平成28年



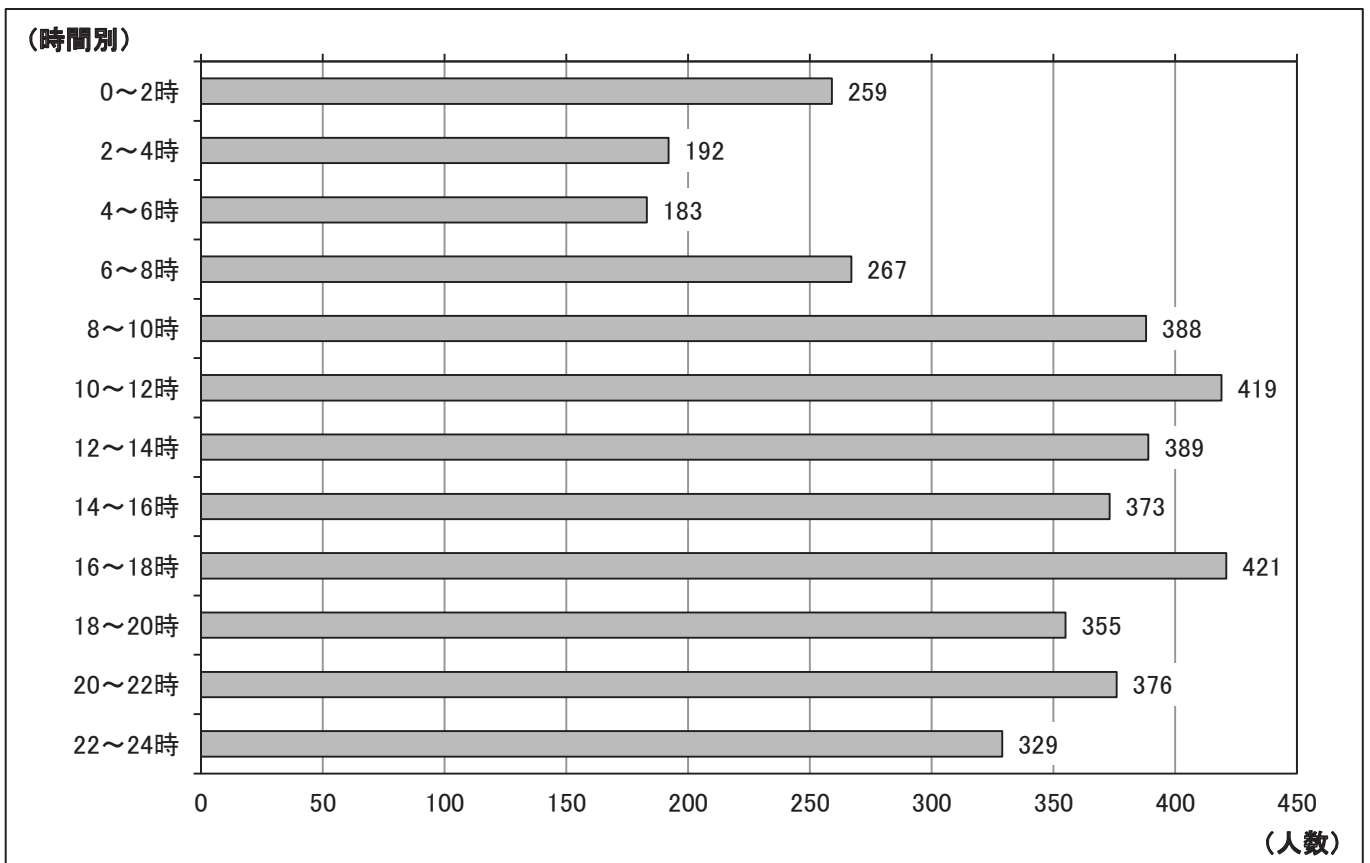
事故種別・時間別救急搬送人員

平成28年

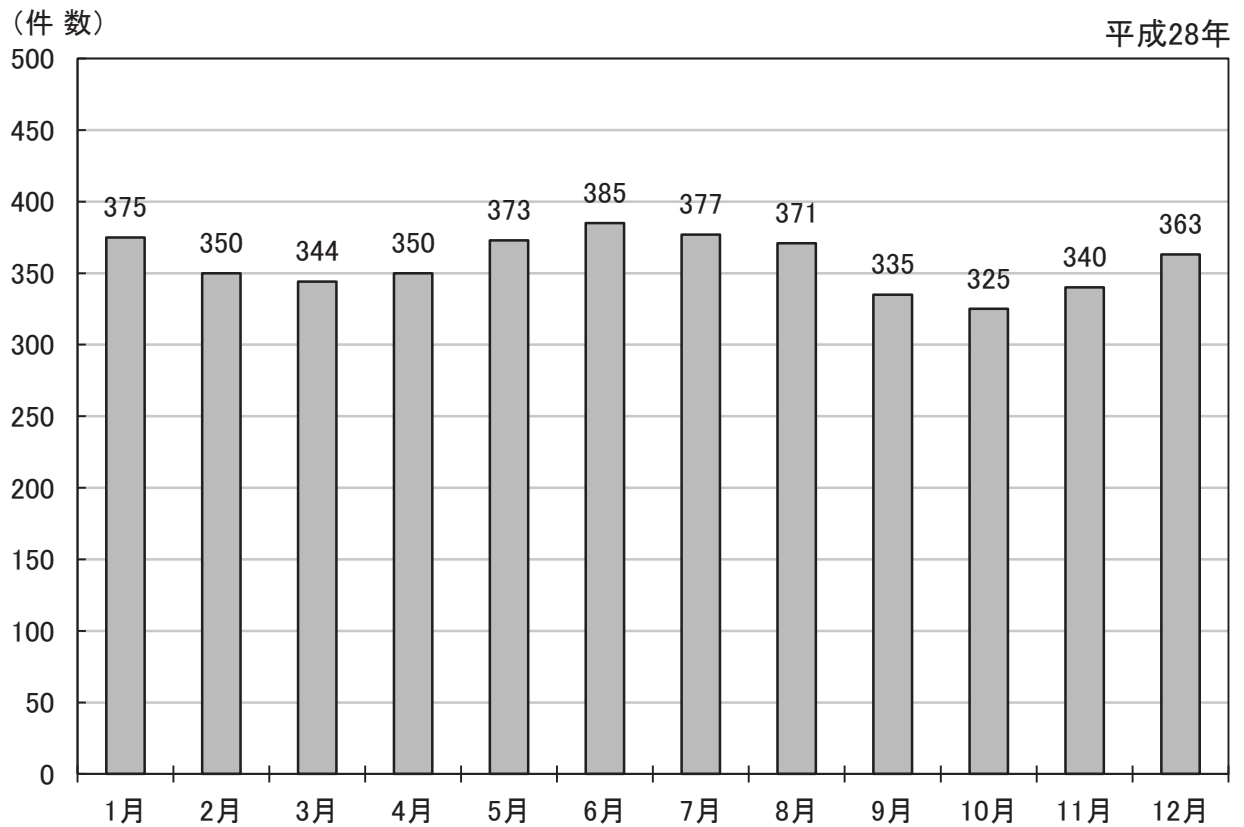
事故種別 時間別		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
時間別 内 訳	0～2時				19	2		41	4	3	184	6	259
	2～4時	5			14	2		29	4	4	132	2	192
	4～6時				9	2		31	3	5	132	1	183
	6～8時				38	2		38	2	1	183	3	267
	8～10時			2	50	3	4	44		3	258	24	388
	10～12時	1			27	7	6	59	1		266	52	419
	12～14時				33	4	6	63	2	2	247	32	389
	14～16時				33	5	10	69	2		219	35	373
	16～18時				42	6	10	68	1	5	253	36	421
	18～20時			1	41	2	4	55	4	2	234	12	355
	20～22時	1			35		2	51	2	2	278	5	376
	22～24時				26	1		47	4	7	240	4	329
計		7		3	367	36	42	595	29	34	2,626	212	3,951

時間別救急搬送人員

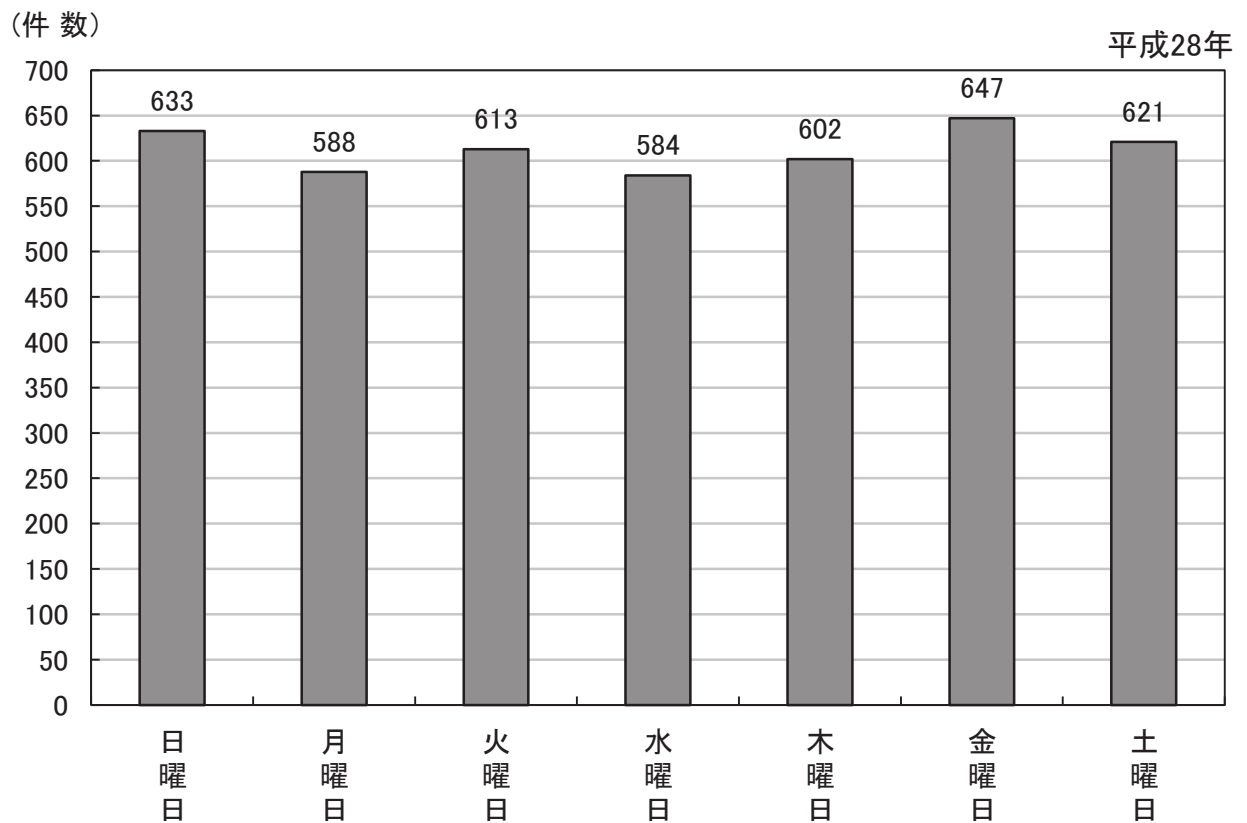
平成28年



月別救急出動件数



曜日別救急出動件数



行政区別救急出動件数

平成28年

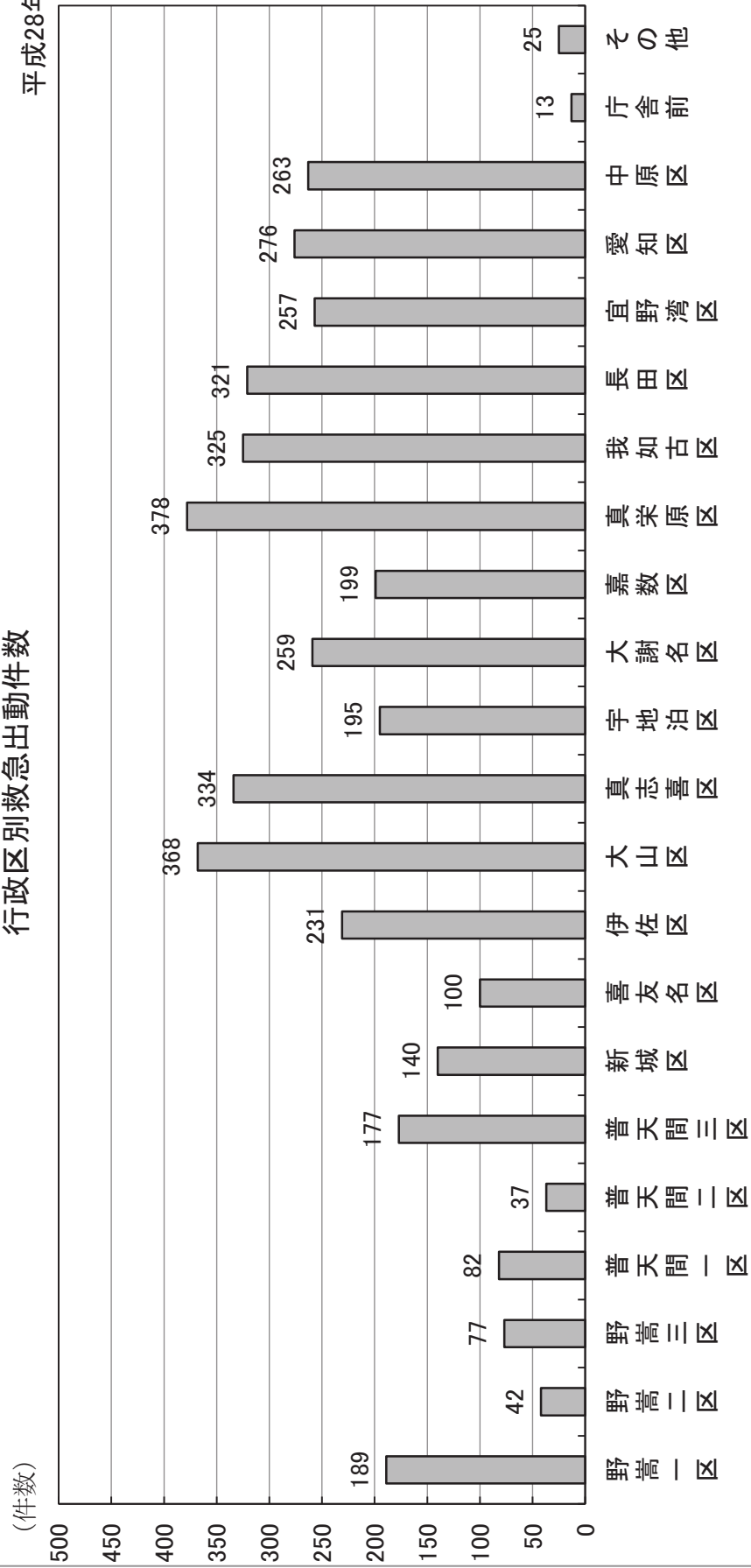
行政区名	野嵩一区	野嵩二区	野嵩三区	普天間一区	普天間二区	普天間三区	新城区	喜友名区	伊佐区	大山区	真志喜区
救急出動件数	189	42	77	82	37	177	140	100	231	368	334

行政区名	宇地泊区	大謝名区	嘉数区	真栄原区	我如古区	長田区	宜野湾区	愛知区	中原区	庁舎前	その他
救急出動件数	195	259	199	378	325	321	257	276	263	13	25

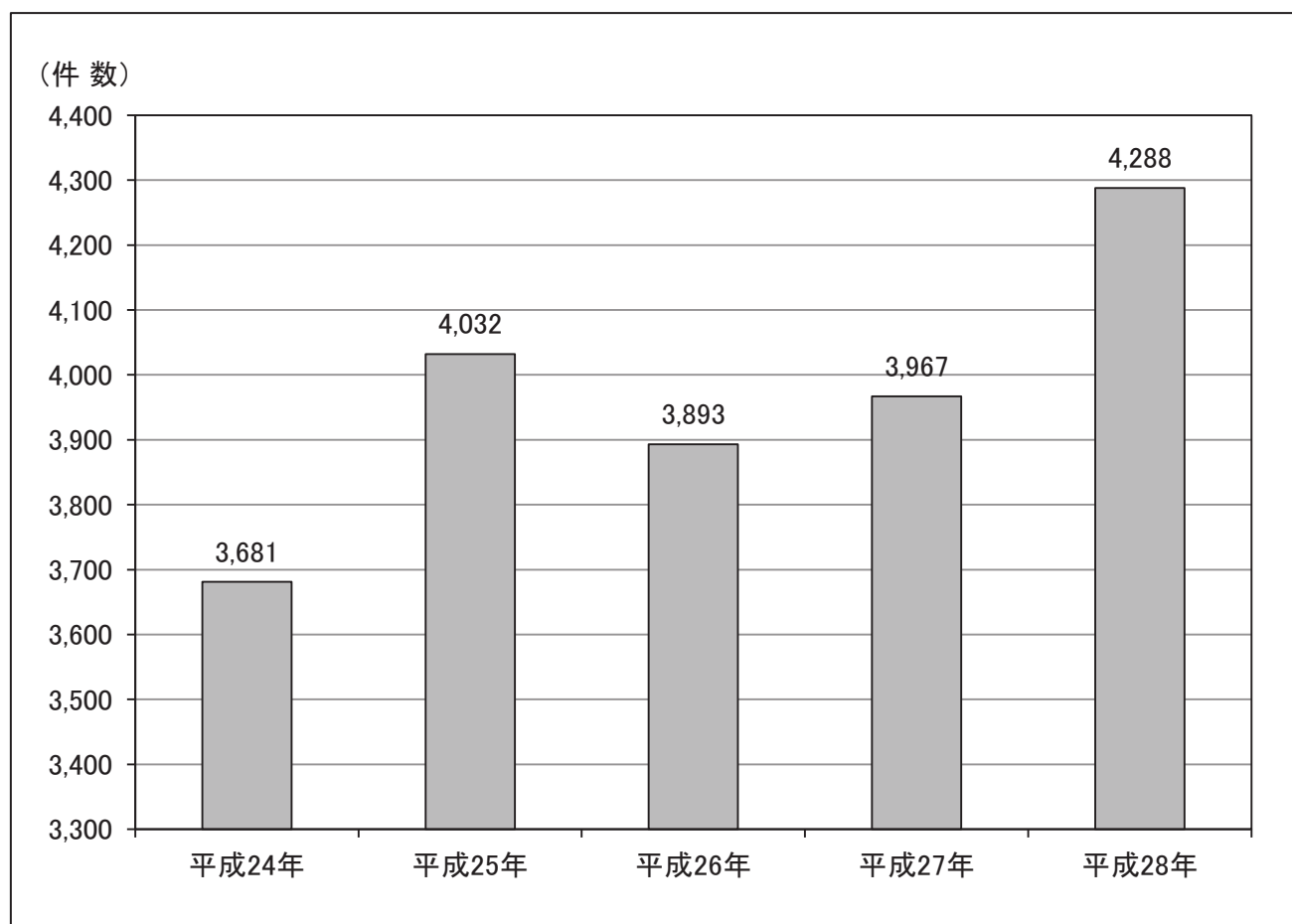
その他：他市町村及び軍施設内

行政区別救急出動件数

平成28年



過去5年間の救急出動件数



過去5年間の事故種別救急出動件数

種 別 年 別	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他	計
平 成 24 年	31	14	5	368	25	25	563	31	36	2,318	265	3,681
平 成 25 年	25	0	6	397	40	32	602	28	47	2,549	306	4,032
平 成 26 年	8	7	5	373	19	36	601	21	43	2,499	281	3,893
平 成 27 年	15	1	6	358	20	54	593	37	38	2,573	272	3,967
平 成 28 年	13	0	7	385	36	42	650	38	46	2,802	269	4,288

救急隊員が行った応急処置件数（平成28年）

表1

事故種別	応急処置 対象 人員	止血	固定	人工 呼吸	心マッサージ		心肺蘇生		酸素吸入	気道確保				保温	被覆
					うち自動		うち自動			*1	*2	*3	*4		
急病	2,623	6	28	15				64	35	695	4	23	6	110	7
交通	363	4	303	1				6		35		1		8	54
一般負傷	594	45	172					5	2	43	1		1	19	125
その他	362	12	44		1	1		8	3	122		3		15	35
計	3,942	67	547	16	1	1		83	40	895	5	27	7	152	221

*1 経鼻エアウェイを使用しての気道確保 *2 口頭鏡・鉗子等による異物除去
*3 救急救命士法に基づき重度傷病者に対して行う救急救命処置のうち、ラリングアルマスク等を使用しての気道確保
*4 気道確保のための処置で救急救命士が行った気管挿管処置

表2

事故種別	応急処置	在宅療法継続			シヨックパ ンツによる 血圧保持	除細動	静脈路確保			その他の 応急 処置	血圧測 定	聴診器に よる心音・ 呼吸音の 聴取	血中酸素 飽和度の 測定	心電図	血糖測定	エピペン 投与	ブドウ糖 投与	合計
		*A	*B	*C			輸液	CPA前	CPA後									
急病	160	4	55	122		9	35	9	25	16	2,433	989	2,565	1,570	35		1	10,536
交通	2			2			1		1	1	347	198	355	58	2			1,603
一般負傷	20		3	17			3	1	2		575	129	590	168	3			2,268
その他	23	10	5	17			5	1	4	4	341	114	353	134	5		1	1,429
計	205	14	63	158		9	44	11	32	21	3,696	1,430	3,863	1,930	45		2	15,836

*A 在宅中心静脈栄養管理・在宅化学療法等により点滴処置が施されているもの
*B 気管切開孔又は気管瘻、人工肛門等の外瘻処置が施されているもの
*C *A、*B以外の処置が施されているもの



気象・その他

気象観測集計データ（平成28年）

宜野湾市

種 別 月 別	風向・風速(m/s)			気 温 平 均(℃)	相対湿度 平 均(%)	(月)雨量	(年)雨量累計
	平均風速 (m/s)	最大瞬間風速					
		風向	風速(m/s)				
1月	3.6	北西	22.6	16.3	81.7	292.0	292.0
2月	4.3	東南東	19.2	15.8	76.7	154.0	446.0
3月	3.4	西	22.9	17.6	81.5	171.5	617.5
4月	3.7	南西	17.8	22.1	91.7	334.0	951.5
5月	3.4	南西	19.6	24.6	93.6	113.0	1,064.5
6月	3.2	南西	26.2	27.5	92.6	273.0	1,337.5
7月	3.3	南	19.1	28.7	89.5	145.5	1,483.0
8月	3.2	東南東	18.7	28.6	87.8	157.0	1,640.0
9月	3.9	南南西	25.5	27.3	92.5	326.5	1,966.5
10月	3.6	東南東	33.5	26.7	93.4	96.5	2,063.0
11月	3.2	北西	15.1	22.1	82.2	78.5	2,141.5
12月	3.9	東南東	17.3	19.5	78.1	24.0	2,165.5

平成28年消防関係主要行事

月 日	行 事 名
1月 6日	平成28年宜野湾市消防出初式
2月10日	中部地区消防総合訓練（宜野湾市）
2月26日	宜野湾市西海岸地震・津波避難訓練
3月1日～7日	春の全国火災予防運動週間
4月11日	沖縄県消防長会春季総会（那覇市）
6月5日～11日	危険物安全週間
6月9日～10日	中部消防長会水難救助訓練（中城村）
7月21日～22日	美ら島レスキュー2016
9月 3日	沖縄県総合防災訓練（竹富町）
9月 4日	救急消防フェア（JAはごろも市場）
11月5日～6日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（長崎県雲仙市）
11月 6日	第1回沖縄県消防協会中部地区支会消防団意見発表会
11月9日～15日	秋の全国火災予防運動週間
11月17日	沖縄県消防長会秋季総会（西原町）
11月18日	第19回沖縄県消防大会（那覇市）
11月24日	宜野湾市民図書館消防訓練

平成28年消防訓練関係

月別 区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
各部訓練	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
救助訓練			4	5	3	2	3	3	3	3	6	3	35
水難救助訓練			3	3	2	1	4	4	3	2	2	2	26
総合訓練		2				1	1		1		2		7
合 計	3	5	10	11	8	7	11	10	10	8	13	8	104

平成28年救命講習関係

月別 区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	回数
													人員
普通救命講習	3	5	3	3	3	4	8	6	6	4	4	5	54
	77	65	66	82	54	38	159	78	71	60	44	81	875
救命入門コース		2			2	1	1	1					7
		70			75	15	30	15					205

平成28年庁舎見学

区 分 \ 月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	回数
													人員
園児	4	1	1				1		3	2	9	3	24
	264	27	41				75		143	174	643	183	1,550
小学生				1	7	1			1				10
				98	800	150			108				1,156
その他 (専門学校)			2				1	3					6
			18				16	84					118

延回数 40 回 延人数 2,824 人

平成28年職場体験学習

区 分 \ 月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	回数
													人員
中学生						2	1	1		1			5
						11	5	2		5			23
高校生											1		1
											8		8
その他 (専門学校)													

延回数 6 回 延人数 31 人

まち
ねたての都市
ぎわん